（第一種郵便物認可）（明治一一年一月九日第三種郵便物認可）昭和十年一月一三日

臺灣新民報 第四百八十九號

一月二十九日 夕刊定価一部金拾銭

貴族院 衆議院

編輯兼発行人 野口勝一
臺北市榮町四丁目拾番地
電話 新報社 ㊀番 ㊁番
臺中市 臺南市 高雄市 屏東市 花蓮港支局 臺東支局
大阪支局 東京支局
東京市麹町區麹町三丁目 玉屋内
東京支局
臺北市榮町四丁目拾番地 臺灣日日新報社内

津村氏の煙突男振り 議場に漸く惰氣漲る

人氣の焦點岩田博士起つ

津村氏を組閣はず外相に再び問の矢を向け北支援蔣政策の變化問題を論じ航空國防論を衝し遂ず

廣田外相 北支經濟開發促進後赤化宣傳が行はれる等とは想像も出來ぬ

林陸相 經濟力の充實も國防の一端には關係してゐる、國防の充實は時代の要求に伴ふものでなければならぬ

小川氏 政府は國防と經濟力の充實とに偏重を與へてゐるか

岡田首相 何れを重く見何れを輕く見るといふやうなことはない

小川氏 十年度豫算は國防偏重の感ひが濃厚である

首相 來るべき海軍軍縮會議において公正妥當な主張をしてゐる國防の實質を損からしめんとする考に外ならぬ

小川氏 海軍豫算は將來縮小に上るのであるが昨年の議會では十一年度は多くなるが十二年度から少くなると云はれたが此點如何

大角海相 現計畫中最高に達する時は昭和十一年であるから其までに豫算は增加せざるを得ない其後數字がどうなるかは言はれぬ

小川氏 國防外相は軍縮會議が成功すると考へてゐるか

廣田外相 目的のためなら力を盡す考である

小川氏 會議不成功の際は建艦競爭が起らぬか

海相 不幸にして其時が來れば日本も自主的實力を確立せねばならぬならぬが大體今日考へてゐる程度の計畫でよいと思ふ、軍縮の見透のはつきりせぬ今日その決斷を迫ることは私の恐れる所である、即國が頑りに軍縮を云々してゐる際突如其の軍縮が起るとは考へられぬ

と述べ午後零時十一分休憩

小川鄉太郎氏（民政）

追加豫算計上の 必要なしと進言

町田、後藤兩相から首相に

計上すれば別箇の政治問題

【東京二十九日發】二十九日の貴族院本會議は午前十時十九分開會、岩田宙造博士の人氣調問が行はれるとのことに人氣を呼び議場を滿員にし傍聽席は一般觀覽者と新聞員の發表で矢面に立つ小原相の面上には緊張の氣が漲つてゐる樣に思はれる日發に入り國務大臣の演說に對する質疑を續け津村東舍氏（研究會）現下の政情を見るに時局は極めて困難である、現內閣は眞に誠心誠意擧國一致の實を擧げねばならぬと明治大帝の欽定御憲布の御趣旨を奉戴し首相の誠意を問うて降壇

岡田首相 私は愼んで聖旨を奉戴し擧國一致の實を擧げ公正なる政治を行ふことを期してゐる

津村氏曾て滿洲し繁榮合同問題、中小商工業者救濟問題に觸し町田商相の所見を求むれば

町田商相 產業の合理化、統制等に就ては別の機會に述べる產業統制法は制定當時は確かに適切な法制であつたと思ふが今日では利害相半ばする狀態にあり、中小商工業者の救濟は振興發展と合せて行ふべくその重點は金融問題にある

津村氏ふたゞび登壇すれば議場は津村氏の煙突男ぶりに漸く惰氣滿々

岩田宙造氏（同和）

司法官ファッショを 岩田博士の論難急

人道上の大問題であると 舌鋒鋭く詰寄る

即國の質問に對し相は人權蹂躙の事實なしと否認したが私の企圖する所は要するに將來かゝる非法の行爲の止まる點にある、本事件における犯罪事實の有無に就ては公判廷であるから拘くことゝして今日豫審終結後釋放された被告に就て聞くに如何に不法な取調べが行はれたかと言ふことは歷然たる事實となつた

と述べ使用の事實を指摘し更に留置人虐待問題の事實は澤山その例があるが茲に個人に對する國民に至つては言語道斷なものがある、本事件における犯罪事實の有無に就ては公判廷であるから拘くことゝして今日豫審終結後釋放された被告に就て聞くに如何に不法な取調べが行はれたかと言ふことは歷然たる事實となつた

と述べ使用の事實を指摘し更に留置人虐待問題の事實は澤山その例があるが茲に個人に對する國民に至つては言語道斷なものがある、私はこの事實に對し敢て私の發言が人道上許すべからざる問題であり、私はこの事實を究めようとは思はぬ、諸君はさう私の述べたことの缺點とも誤謬點があるやうであるとは認めるであらう

と述べ更に進んで取調べの檢察官、司法警察官の取調問題に及び一被告の手記中に於ける檢察官の人道上許すべからざる問題を引用し

これは法律上の問題なるのみならず人道上許すべからざる問題である、私はこの事實に對し敢て公判で無罪となつてもこれに依り世間に容れざることになるもの尠くない、斯くの如きことが頻發するに至つては一大問題である、現行制度に於ては檢事は豫審判事に對し絕大な勢力を有する實例を擧げるものである

と斷じ更に進んで所謂「檢事一體」論から檢事の獨立制度に對する根本的改革に言及し

斯くの如き制度であるから檢事の自由專橫、暴行、不法取調等の後を斷つためにはこの檢事の判事に對する不當なる勢力を無くさせなければならぬ、その方法としては

一、裁判所と檢事局を分離せしめる

二、判事の人事行政を大審院長に移し司法大臣から獨立せしめること

の二つが考へられるこの點に關し法相の所見を伺ひたい

と質問の要點を明らかにし數問を終る、斯くて小原法相の答弁は三十日に讓り午後零時三十五分散會

小川鄉太郎氏（民政）

貴族院豫算委員長は柳澤伯

【東京二十九日發】貴族院豫算委員長は柳澤保恵伯、副委員長は大井成元男が當選決定した

政友自重派會合

申合起草委員を決定

【東京二十九日發】政友會の自重派（床次系）は中正系と目される諸氏の世話人は廿八日午後四時六分より芝紅葉館に中正系の仁太郎、小山田義孝、林路一、鈴木、内田、山崎、床次一派と提携して何とかして政局を出來て政友會の面目を立て解散を避けようとしてゐる、且つ又久原系は床次一派をもやつつけたいがまたと解散も嫌だと云ふ處から政局收拾を利用して富田幸次郎氏に優りをつけ民政黨をして安泰の地位ならしめようとしてゐる

◇強硬派間も綱領直前は依然として強硬で解散で押せすとの態度で綱領問題等をも持ち出して結局政府と喧嘩がらせてゐる、併し一方では解散を避けたいきもちもあつて

◇強硬派間も綱領直前は依然として強硬で解散で押せすとの態度で綱領問題等をも持ち出して結局政府と喧嘩がらせてゐる、併し一方では解散を避けたいきもちもあつて

波瀾免れず

地方財政調整交付金問題を政友會が表面化せば

【東京二十九日發】新聞紙掲載の財政調整交付金問題の關聯して政友會側は豫ての主張たる地方財政調整交付金制度の實現を希望し二十八日衆六、太田正孝兩氏より父々政府の所信を質したに對し岡田首相は問題を今後に殘し同交付金は特に財政の確立せる市町村に交付する趣旨なるも我國地方自治の根本精神に鑑みるも幅々にこの質問が重大化すれば波瀾は免れまい

本義隆、渡邊幸太郎、西田銳吉、山本芳治、沼田盛一郎、米田規矩馬、寺田市正、吉田轍明、山本市英の十二氏出席し種々協議の結果會の名稱を時局懇話會とする事、西田、山本、林の三氏を申合起草委員に擧げ申合草案を起草せしめ十一月卅後六時より日比谷の陶々亭に於て總會を開くことゝし會名の變更に就ては內閣を出すことに決し其の際に於て申合せ草案を討議決定の上發表する事となつた

國防偏重の嫌ひ…… 小川氏（民政）が追究

衆議院豫算總會 財政知識を傾く

【東京二十九日發】衆議院豫算總會は二十九日午前十時四十分より開會、大藏大臣の豫算總說に對する質疑應答に入つた、第一番に小川鄉太郎氏（民政）が登壇、約一時間に亘る政府の財政政策に對し痛烈なる質問を行ひ、次で太田正孝氏（政友）が質問に立つた

小川氏 今日の財政は國防偏重の感ひが濃厚である、國防の充實と經濟力の充實とは如何なる關係にあるか、國防の充實は國民經濟の發展に伴ふものでなければならぬ、國防の充實は國民經濟の發展に伴ふものでなければならぬ、國防の充實は國民經濟の發展に伴ふものでなければならぬ

廣田外相 北鐵讓渡協定成立後赤化宣傳が行はれる等とは想像も出來ぬ

床次逓相、內田鐵相いづれも加擔にあらず町田商相は全然答弁せず津村氏再び登壇、質問を打切り代つて人權蹂躙問題を提げ岩田博士愈々起つ

小川鄉太郎氏（民政）

追加豫算計上の 必要なしと進言

町田、後藤兩相から首相に

計上すれば別箇の政治問題

【東京二十九日發】岡田首相、町田商相、後藤內相は二十九日貴族院本會議散會前約二十分に亙り院內大臣室で對議會策に就き協議したが席上町田商相は

此際政府が徒らに妥協を策し所信を枉げることは信を天下に失ふから宜しく愼重考慮すべしと述べ後藤內相は貴族院各派の動向を傾へ

新聞通きに拘らず追加豫算を計上すれば貴族院は豫算編成の主權を攻め別箇の政治問題發生の恐れありと矢々岡田首相に對し強硬進言をなした

代表部の結論を 率直に述ぶ

松平、山本連名の報告書を三相に提出

【倫敦二十八日發】ロンドン海軍會議に於ける我全權代表部は二月下旬東京到著の上三月初に亙る倫敦海軍會議の經過を本國政府に報告する事になつてゐるが今回の報告に際しては從來と異つた形式の報告書を作成し閣議に上程する事になつてゐる、右報告書は松平、山本兩全權の連名となつてゐるが單に全權團の意見を述べるに止まらず本會議の經過に關し重要なる事項を網羅し且つ之が對策に關しても意見を述べてゐるものと見られる

從來の比率を その儘縮小

米の軍縮案

軍縮對策決定の重要資料

米が否定の理由なし

北鐵讓渡に

【東京二十九日發】米國政府が東支鐵道に關する日米交換文書を公表したとの報道があるが右に就ては我外務省には未だ公報にないが外務省では右文書は一昨年來アメリカが公表を希望して我外務省と折衝してゐたシベリア出兵當時の文書の一部であらうとの觀測を下し右公表が北鐵讓渡交涉と何等かの關係があるのではないかとの觀察に就てはワシントン會議の際アメリカも參加して決定された東支鐵道に關する決議案及び右決議案提出の際のアメリカの提案においても東支鐵道はソヴエットの財產たることを認めてゐるので北鐵讓渡交涉成立に對しアメリカ當局がこれを否定する如き理由もなく又事實かかる意嚮はないと傳へてゐるが出先よりの公報を待ち又書の整理の上發表をとる筈である

郭春秧氏餘榮

正六位を追贈さる

臺北市大稻埕町八七番地郭春秧氏生前の篤志、工業組に關し貿易發展に盡せる功勞に對し十月十九日附を以て正六位を追贈された

叙位者氏名 勳四等 郭 春 秧

山本中將ロンドン出發

【ロンドン二十八日發電】日本代表山本五十六中將は二十五日午後、櫻を滿喫の後八時二十分ロンドン發シベリア經由歸朝の途に就いた、東京着は二月十二日の豫定である

新竹州紅茶同業組合の總會

【新竹電話】新竹州紅茶同業組合では二月七日午前九時より公會堂に於て今年度總會を開催、引續き午後一時より同所に於て臨時會を開く事となつた、附議事項左の通り

◇……無絃琴……◇

本島で今度始めて出來た樂器の名稱を募集中であるが之に對する應募者の殺到振りは

◇……神經者の治療……◇

人事

▲小宮元勳氏（新潟十二）二十九日內地より歸臺

▲山下繁造氏（前總督府海務局長）二十九日米北（視察）

▲中野綾平氏（內務局地方課事務取締役）二十九日內地へ

▲總督府海事大佐（海兵同）二十九日內地へ

▲細谷海軍機關中佐（同上）二十九日來臺（官舍）

▲中宮海軍中佐（馬公要港部參謀）二十九日內地より歸臺（官舍）

▲參謀長（大阪警備司令部）二十九日內地より歸臺（官舍）

▲鈴木總督（大阪商船會社長）二十九日來北（鐵道ホテル）

▲鈴原總督氏（高等法院長）二十八日來北（鐵道ホテル）

米日貿替小商

米日會談合

【ニューヨーク二十八日發聯合】休日明け本日の當地米日會談は二時間方小商の二十八萬三千五仙となつた

人事

大東信託定期總會

【臺中電話】臺中市大東信託會社第八回定期總會は二十七日午後二時より同社樓上にて開催されたが林社長以下重役連に株主二十二名出席、林監査役より監査報告あり引續き營業報告に入り原案通り可決、次で臨時總會に移り取締役任期滿了につき改選の結果林務課長、原參事、鄭木榮三氏重任に決定午後三時二十分終了散會したが今期の配當は四分であると

出雲乘組員五百名來北

第三艦隊出雲の乘組員五百名は二十九日來北前日の午後上陸と同時に練習艦隊後市の委員會に臨み市內を見學した

百武中將一行來新

【新竹電話】百武第三艦隊司令長官一行十五名は二十九日午前十時臺北より勇躍にて來新、ベンゾール工場、竹業會社、醫十製藥會社、油漆所を視察同日夕刻臺北へ

文山茶業會社と木棉茶業公司が合併

臺北州文山郡文山茶業株式會社では木棉茶業公司を合併し事業を擴張する爲めであるが右合併に關する諮詢は三十一日午前十時から木棉信用組合にて開催さると

大東信託定期總會

【臺中電話】臺中市大東信託會社第八回定期總會は二十七日午後二時より同社樓上にて開催されたが林社長以下重役連に株主二十二名出席、林監査役より監査報告あり引續き營業報告に入り原案通り可決、次で臨時總會に移り取締役任期滿了につき改選の結果林務課長、原參事、鄭木榮三氏重任に決定午後三時二十分終了散會したが今期の配當は四分であると

出雲乘組員五百名來北

第三艦隊出雲の乘組員五百名は二十九日來北前日の午後上陸と同時に練習艦隊後市の委員會に臨み市內を見學した

百武中將一行來新

【新竹電話】百武第三艦隊司令長官一行十五名は二十九日午前十時臺北より勇躍にて來新、ベンゾール工場、竹業會社、醫十製藥會社、油漆所を視察同日夕刻臺北へ

人生明朗曲

【禁上演】【上映】（105）

鶴丸資光作
川原久仁於畫

一つの冒險（七）

一時間ばかりして、初の映畫は終つた。續と古賀君は又身體を安樂椅子に向けた。

「あゝつまらなかつたなー。こんなやつたら見ん方がよかつた。」

「では歸らうか。」

と古賀君は一時も早く歸りたかつたのである。

「然し見んよりましだが。」

と美太郎は見たいのか、見たくないのか、判然としないのである。

すると其處へボーイが生菓子を持つて來た。

「おい、深山持つてこさしたんだなー」

古賀君に注意に入つてゐる山盛りの生菓子を見て言つた。

「たゞ、あゝはんが食べたなはると

は、早く治療せば癒り得る患者でも入り得ぬ場合を多く起つて來るので、それを考慮してのことであるも▲醫師が基準を設けて危險な患者を收容する一室二病床の室は二十番しか無いので、一人の患者に長期に亙つて病床を占領して居られてわけだ」と。

「おい、深山持つてこさしたんだなー」

古賀君に注意に入つてゐる山盛りの生菓子を見て言つた。

「たゞ、あゝはんが食べたなはると

「おい、深山持つてこさしたんだなー」

古賀君に注意に入つてゐる山盛りの生菓子を見て言つた。

「たゞ、あゝはんが食べたなはると

「冗談ぢやないよ。そんなに食べられるかい。」

と云つて美太郎は一つつまんだ古賀君は恥かしさの爲に食べる氣もなかつた。

「はよう食べたなれて云ふのに。」

「いや、食べたくないんだよ。」

「食べたなはらんときいー出しまつせ。」

と美太郎は彼女の唯一の長所をひらめかして褒めた。

「あゝ、食べる。食べるる。」

と古賀君は漸く觀念して、生菓子をつまんだ。時に歸つてゐる氣もなかつた。古賀君は思い切つて歸つたら、と云ふ氣もなかつた。

「ほゝゝゝ。君に知つてるだらか。」

「どうして可笑しいんだ？」

と古賀君は今更知つてゐるとは云へないので、「野村社長と木知でゐる事を押し通した。

「ほゝゝゝあんたはんほんまに關西やな。あの男爵はんを知りはらんとは可笑しうおますわ。」

と美太郎が云ふとこゝを見れば彼女は何だか野村社長を知つてゐるらしいのである。

「どうして可笑しいんだ？」

と古賀君は今更知つてゐるとは云へないので、「野村社長と木知でゐる事を押し通した。

「ほゝゝゝあんたはんほんまに關西やな。あの男爵はんを知りはらんとは可笑しうおますわ。」

と美太郎が云ふとこゝを見れば彼女は何だか野村社長を知つてゐるらしいのである。

「冗談ぢやないよ。そんなに食べられるかい。」

と云つて美太郎は一つつまんだ古賀君は恥かしさの爲に食べる氣もなかつた。

「はよう食べたなれて云ふのに。」

「いや、食べたくないんだよ。」

「食べたなはらんときいー出しまつせ。」

と美太郎は彼女の唯一の長所をひらめかして褒めた。

「あゝ、食べる。食べるる。」

と古賀君は漸く觀念して、生菓子をつまんだ。時に歸つてゐる氣もなかつた。古賀君は思い切つて歸つたら、と云ふ氣もなかつた。

「ほゝゝゝ。君に知つてるだらか。」

「どうして可笑しいんだ？」

と古賀君は今更知つてゐるとは云へないので、「野村社長と木知でゐる事を押し通した。

「ほゝゝゝあんたはんほんまに關西やな。あの男爵はんを知りはらんとは可笑しうおますわ。」

と美太郎が云ふとこゝを見れば彼女は何だか野村社長を知つてゐるらしいのである。

「どうして可笑しいんだ？」

と古賀君は今更知つてゐるとは云へないので、「野村社長と木知でゐる事を押し通した。

婦人倶樂部 新年號 折本大附錄
安心の大發行！ 役立つこと大發行！ 面白いので大發行！ 賣切れぬ中にお早く
是れは重宝！一冊でお手本と手紙用語辭典をかねた大附錄！
これで習へば美しいペン字が誰にもスグすらすらと書けあらゆる手紙用語が覺えられます。
●ペン字上手に書くには かなの書き方つゞけ方 漢字の書き方くづし方 等々眞實役に立つ事ばかり澤山載つてゐます。
●手紙用語一切 あゝ急ぎ出さで見舞く使ひたい 御禮に 御詫に これさへあれば 御用一切！
●而も更に二手紙文大全 葉書かきもので見る手紙が美しい字で上手に書けるのです大附錄！
●美しい字上手に書く手本 大人の手紙 子供の手紙 一生の間に大體必要な手紙は皆ここに集めました！
●年賀狀 寒中見舞 暑中見舞 喪中見舞 原稿の仕方 文例百種
●ペン字上手に書くには かなの書き方つゞけ方 漢字の書き方くづし方 等々眞實役に立つ事ばかり澤山載つてゐます。
●手紙用語一切 あゝ急ぎ出さで見舞く使ひたい 御禮に 御詫に これさへあれば 御用一切！
●而も更に二手紙文大全 葉書かきもので見る手紙が美しい字で上手に書けるのです大附錄！
●美しい字上手に書く手本 大人の手紙 子供の手紙 一生の間に大體必要な手紙は皆ここに集めました！
●年賀狀 寒中見舞 暑中見舞 喪中見舞 原稿の仕方 文例百種
婦人倶樂部 新年號 折本大附錄
一冊一組美しいタトウ入の大附錄！
婦人倶樂部 新年號 折本大附錄
大好評の名小說 女の友情 吉屋信子
婦人倶樂部二月號には、
第二綴 お子様本位 凸凹黒兵衛
大評判の名小說 女の友情 吉屋信子
婦人倶樂部二月號には、
を始め名小說、名記事數十篇、更に一等金三百圓外賞金賞品の大懸賞ありまた
等五十錢 大增ページ六十五錢
◎婦人倶樂部二月號 大增ページ六十五錢

李王殿下、高雄御發

日月潭に向はせらる

高雄でも獻上品を台覽

【高雄電話】高雄州下に影響の御巡啓を終りなく終らせられ益々の御康福を祈り奉る次第

三夜を明させられた李王殿下には二十九日午前八時御居間にて御朝餐を御召上遊ばされ、同十時には西澤知事の御先導及び御説明によつて別室に陳列の獻上品を台覽遊ばされ同十一分同所

鈴木中將が蔣氏とけふ午後四時に會見

對日政策の一大轉換を要求し

對支援助の用意あるを仄かさん

【南京廿八日發聯合】支那使節團は二十九日午後四時蔣介石氏と會見の會見に於ては協調を説けた、會見は二十九日午後四時蔣介石氏と會見の會見に於ては協調を説けた、會見直ちに國民政府從來の對日政策の非なるを指摘し蔣介石氏の大轉換を要求すると共に支那側の對日政策の緩和、排日停止について意見を開陳した、同會見に於て鈴木中將は極力

有吉公使はあす會見

支那側提示の問題に我態度を明示

【東京二十九日發】有吉駐支公使は二十九日午前幣原氏と會見し二十日は蔣介石と會見することになつたが外務當局では有吉、蔣介石會見に於て支那側より提示すべしと傳へられる問題は

一、支那の領土權保全問題
一、關稅問題
一、共產赤化運動問題
一、不平等條約に依る拘束除去問題
等であり、之に對し日本側は廣田外相の議會における外交方針演說において聲明せられた日支提携の根本方針を說明に先づ抗日排日

の非なるを說いてゐるが、根底的中止を要求し、又不平等條約問題に就ては日本は支那が其の國際的地位を水平線に引上ることは寧ろ歡迎且つ其の援助を惜まぬ所であるが要は支那が獨立國としての內容を充實することが急務であり無條件に不平等條約問題を取上ることは出來ない旨說明し日本の態度を明かにするものと見てゐる、尙滿洲國問題は日本は之に關れることなく支那も亦之を問題にするはこの會見を打破すものなることを知つてゐるからとに意見一致

いと傳へられてゐる

上海事變三周年記念日は平靜

【上海二十八日發】上海邦變勃發

蕭公使館附武官が林陸相に重要懇談

日支問題の軍部の眞意聽取

【東京二十九日發】駐日支那公使館附武官顧少將は近く歸任擧行

三周年記念日たる二月二十八日支那側は山東部に於て記念式を擧行し、各方面より代表者二名宛出席觀覽死傷人の爲め二分間の默禱を行ひ各代表の誠意に基き行ふ筈

るので二十八日午後六時二十分官邸に林陸相を訪問し、日支間の諸問題に關する軍部の眞意聽取を重要視されてゐる

小學生が折重つて崖下に墜落、負傷

十六名を病院に擔き込む

【長崎二十九日發本社特電】長崎市內綠丘小學校生徒二十九日午前八時五十分登校の途中同校下手で觀音のビラを拾はんとしてコンクリートの壁上に二層に折重つて墜落し十六名の重輕傷を出したので附近病院に擔き込み手當中である

海運丸事件に判決

船長、機關長、水夫長は求刑通り

その他は二ヶ年の執行猶豫

水夫長　川崎
同　マヌエル・ペドロ（ママ）
機關長　ホセ・ペドロ（ママ）
同　ルイス・ペドロ（ママ）
同　ルイス・ペドロ（ママ）
同　ルイス

親鸞聖人

（110）

吉川英治作

山村耕花畫

去來篇

大和路へ（七）

修行の山を下りて十年目の第一夜だった。久しぶりで親鸞は人間の中で眠ったやうな温か味を拾って眠った。

すこやかに目ざまして、朝の勤めをすませると、きれいに掃かれた善鸞院の境内には、銀杏の木漏れ陽が映して、初秋の朝靄が、翠色の山の肌に白い小綿のやうに纏れてゐた。

「性蓮坊、参らうぞ」

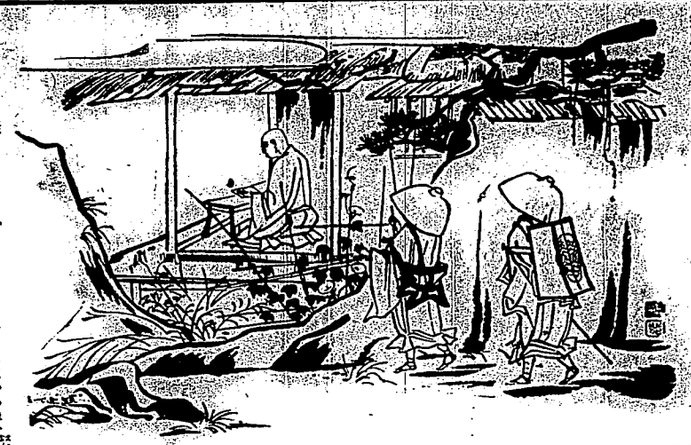
親鸞は、いつの間にか、もう脚絆や笠の紐支度をしてゐて、草鞋を穿きにかかるのであった。

「や、もうお立ちですか」

と驚いて性蓮坊の方が、あわてる程であった。

「僧正には、勤行の後で、お暇をすましたから」

と親鸞は、何か男び勝るやうに足を早めて、山門を出た。



性蓮坊は、笈を揺って、後から追ひついた。

すると、暁闇の高松御門が、山門の外に待ってゐて、

「親鸞殿、御出立ですか」

「おせにになりました」

「僧正のおいひつけで、今日は、六條範綱殿のお住居へ、御案内申すつもりで、お待ちうけいたしてゐたのですが――」

「ありがたう存じます」

「まさか、この儘、お笈足のおつもりではございますまいが？」

「いや」

と、親鸞はゆふべから閉たてゐた扉を苦しげに見せて云った。

「……喪父の報を見たし、弟にも會ひたいと、昨日は、愚かな思ひに透つて、一途に喪父の住居を探しあるきましたが、昨夜、眠ってから夢に反省して、恥かしい氣がいたして參りました。そんな事では、まだほんとの出家とはいはれません。僧正もお心のうちで、定めしお笑ひであったらうと存じます。はんや、初歩の修行をやっと踏んで、これから第二歩の浄土學に出ようとする途中で、もうそんななの迷みを起したといふのは、われながら口惜い不束でした。所詮の御好意、有難うそ

がるものだが、それはいらぬ心配だ、いらぬおせっかいと云ふものである――聖を欲しがってゐながら、聖のないのを悦んでゐるのが獨身者、僧侶は考へる――一番上手な結婚の仕方は、時機を失するまで夫を延期する事だ、また獨身者の中には女性に對してひどく醜病な者がある程深い思を寄せは好まないと云ふから、醜病な男は女に好まれないだらう。

男がなるべく結婚を避けるやうにするのは結婚がすぐ退屈なものになることを知ってゐる場合である、結婚を退屈なものにしないためには、女性はもつと趣味を發揮にしたければいけない。拘ってゐる子供の話でも、聖をしてゐる男の言葉でも聞んでフン／＼云ふやうな無趣味ではどうにもならない。

▲……▲

結婚が男のやうに生活發展の常數としたものになった場合は、女たちも男の方が幸福である。男は女たちも遠く結婚してゐたりも早く死ぬからである。この點がなかったら男は全く助からないと云ふものだ。女には子供と云ふ玩具があるから慰れることもあらうが、男には玩がない。

さらさら夫婦生活ではない。

性蓮坊は、笈を揺って、後から追ひついた。

すると、暁闇の高松御門が、山門の外に待ってゐて、

「親鸞殿、御出立ですか」

「おせにになりました」

「僧正のおいひつけで、今日は、六條範綱殿のお住居へ、御案内申すつもりで、お待ちうけいたしてゐたのですが――」

「ありがたう存じます」

「まさか、この儘、お笈足のおつもりではございますまいが？」

「いや」

と、親鸞はゆふべから閉たてゐた扉を苦しげに見せて云った。

「……喪父の報を見たし、弟にも會ひたいと、昨日は、愚かな思ひに透って、一途に喪父の住居を探しあるきましたが、昨夜、眠ってから夢に反省して、恥かしい氣がいたして參りました。そんな事では、まだほんとの出家とはいはれません。僧正もお心のうちで、定めしお笑ひであったらうと存じます。はんや、初歩の修行をやっと踏んで、これから第二歩の浄土學に出ようとする途中で、もうそんななの迷みを起したといふのは、われながら口惜い不束でした。所詮の御好意、有難うそ

「きれいでございますねか」

門門は、聖の肉の朝顔へ、親鸞の注意を呼んでおいて、そこから駆って、歩いてしまった。

「や……」

性蓮坊は、何気なく、聖のうちを覗いて、愕然としながら、親鸞の袂をひいた。

「お師さま。……ここでござりますぞ」

「なにが」

「御覧じませ」

「おお」

性蓮坊に袖をひかれて、草庵のうちを覗いた親鸞の眼は、涙がいっぱいであった。

妻は、ひどく駆ってゐるが、日あたりのよい草庵の縁に小机を向けて、何やら硯し物の筆をとってゐる老法師こそ、紛れもない、喪父の範綱法師なのであった。

世はさまざま 男心女ごころ

芳井雄三

獨身者を見ると、世間の女達は不自由だらうなどとよく同情したがるものだが、それはいらぬ心配だ、いらぬおせっかいと云ふものである――聖を欲しがってゐながら、聖のないのを悦んでゐるのが獨身者、僧侶は考へる――一番上手な結婚の仕方は、時機を失するまで夫を延期する事だ、また獨身者の中には女性に對してひどく醜病な者がある程深い思を寄せは好まないと云ふから、醜病な男は女に好まれないだらう。

男がなるべく結婚を避けるやうにするのは結婚がすぐ退屈なものになることを知ってゐる場合である、結婚を退屈なものにしないためには、女性はもつと趣味を發揮にしたければいけない。拘ってゐる子供の話でも、聖をしてゐる男の言葉でも聞んでフン／＼云ふやうな無趣味ではどうにもならない。

▲……▲

結婚が男のやうに生活發展の常數としたものになった場合は、女たちも男の方が幸福である。男は女たちも遠く結婚してゐたりも早く死ぬからである。この點がなかったら男は全く助からないと云ふものだ。女には子供と云ふ玩具があるから慰れることもあらうが、男には玩がない。

さらさら夫婦生活ではない。

公開欄

▲本欄は當者の自由論壇中傷はを可▲行數は十五字六十行以内▲匿名可、住所氏名は明記

警官惡評の裏に この美談

山下與市生

◇個人を以て生活究極の目的とする個人主義、天下全人類の利益を最高標識とする國際主義此二つの主義の中間を行くものが國家主義である、國民の繁榮幸福と安寧秩序を維持する上に國家の最も強力なる活動が要求せられる。此國家至上主義を保存及び發展せしむるための個々人の特性を曲げしめ、國家の力の下に統制されてゐるのに法律がある、この法律又は律令を四六時中最も嚴密に運用してゐる警察官にして法令の字句に拘泥した職權を濫用する人の多きを日刊紙上に散見するは洵に遺憾の極みである司法警察官職務規範の第八條ニ　司法警察ノ職務ヲ行フニハ犯罪ノ捜査ニ關シ人權ヲ重ンジ濫リニ人民ノ名譽ヲ害セサルコトニ注意スヘシとあり人民保護を立看板に大衆を壓迫するである、國民の繁榮幸福と安寧秩序を維持する上に國家の最も強力なる活動が要求せられる。此國家至上主義を保存及び發展せしむるための個々人の特性を曲げしめ、國家の力の下に統制されてゐるのに法律がある、この法律又は律令を四六時中最も嚴密に運用してゐる警察官にして法令の字句に拘泥した職權を濫用する人の多きを日刊紙上に散見するは洵に遺憾の極みである司法警察官職務規範の第八條ニ　司法警察ノ職務ヲ行フニハ犯罪ノ捜査ニ關シ人權ヲ重ンジ濫リニ人民ノ名譽ヲ害セサルコトニ注意スヘシとあり人民保護を立看板に大衆を壓迫するを嚴禁とする警察官にしてこの一條は最も尊守すべき事柄である、法の運用を誤まれば總監となりこの制度には缺點があり仰ても出てくる

◇今や人權擁護問題で弁護士協會の活動となり司法當局に請問せんとしつつあり、一般民衆は其の成行に注目されつつある次第面には一月二十二日の夕刊公開關に刑事さんの人情味と題し警察官の横暴の叫びの煙火の揚ってゐる中に美しい留飲の下る話が掲載されてゐた事は嬉しい私財を投じて人心を誘導してゐる人に非常の刑事部長も感謝することの出來ぬ一人である事を喜ばずに居く

映畫人の集ひ

メイフエアーの舞踏會に出席した映畫人が歡談を催しました、右から、フランク・ボルザーグ、ヘレン・ハイス、マルレネ・デイトリツヒ、ルーベン・マムーリアン監督です。

日活の新方針 輸出映畫へ邁進

松方社長の肝煎りて

松方日活社長は昭和十年度に於ける製作方針として限られた國内の常識圏に於て會社將來の發展を期し得ないとの見地から海外輸出映畫の製作に最積極的進出を企て來米大活劇とは學校友達といふだけに松方社長の映畫輸出計畫は米國の大市場へ向って働きかけるといふ大規模のものであり從來數々企てられてゐた所謂輸出映畫とはその製作プランを異にする點でこれが爲め昨冬野新吉氏が所長兼任以來常任となってゐる東京撮影所長は多分波多野常務の後任となって社長の片腕として擔任する一方松竹の城戸所長と對抗して大いに現代劇陣の擴大強化をなすものと見られてゐる

名家敗退將棋

（三其）

（飯塚氏一回勝二人目）

六段△寺田　梅吉

（手先）

六段▲飯塚勘一郎

△寺田氏（持駒）　歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

▲飯塚氏（持駒）　歩

（第二圖局了迄の局面）

△一人娘しさ小窓を開けりや澄んだ満空に二日月　春子

△細雪一面月の丸くて意味を見せたい國がある　富生

△酒や女とせいたくなた話して娘を嫁る人もある　居士

△恋にまさう七浦かけて通曲浦　加藤雄

曲の眞片帆

△松の内だけ二筋の綠に昔思れぬ　國國

艦撫き

△我娘だから見惚る程と御目出度い日の髭の出來　あの子

△罪の吉村敬に逃ぶ愛と憎悪の別れ道　業淺雄

△三六歩△五三銀▲五七銀△五二金▲五八金△九四歩▲四六銀△四四歩△三五歩△四三金右▲三四歩△同　金▲三五歩△三三金引

▲飯塚六段曰く　三六歩は後の變化を作ってゐる。お友達、殿人、良人、主兵などは五の一生中のその時代々々の變化の變であるが、それには二の他にもう一つ變化した面もある變の變化をすることである。先づ結婚前の女なら誰でも自分を結婚をさせたいものだ。と既に結婚した女なら自分が良妻賢母になりたいと思ふ。

女の方では結婚前の安心で大體相手のうちが解ってゐると思ってゐるかも知れないが、男と云ふ代物になかく〜それくらゐでは正體の知れない曲者である。

男の眞價を手輕に知りたい思ふならば、何よりも先づ彼と結婚してみることである。結婚一ヶ月前の男と結婚一ヶ年後の男をプラスして、それを二で割ったその男の眞のなりわが正確に知られるだらう。

▲　▲

女の方が眞價家で男の方が空想家な譯だ。そんな空想家を結婚へ誘ひこむものだから女は期待した結婚に裏切を感じなければならぬことになる。

女の方では結婚前の安心で大體相手のうちが解ってゐると思ってゐるかも知れないが、男と云ふ代物になかく〜それくらゐでは正體の知れない曲者である。

男の眞價を手輕に知りたい思ふならば、何よりも先づ彼と結婚してみることである。結婚一ヶ月前の男と結婚一ヶ年後の男をプラスして、それを二で割ったその男の眞のなりわが正確に知られるだらう。

▲　▲

女の方が眞價家で男の方が空想家な譯だ。そんな空想家を結婚へ誘ひこむものだから女は期待した結婚に裏切を感じなければならぬことになる。

△一人娘しさ小窓を開けりや澄んだ満空に二日月　春子

△細雪一面月の丸くて意味を見せたい國がある　富生

△酒や女とせいたくなた話して娘を嫁る人もある　居士

△恋にまさう七浦かけて通曲浦　加藤雄

曲の眞片帆

△松の内だけ二筋の綠に昔思れぬ　國國

艦撫き

△我娘だから見惚る程と御目出度い日の髭の出來　あの子

△罪の吉村敬に逃ぶ愛と憎悪の別れ道　業淺雄

△三六歩△五三銀▲五七銀△五二金▲五八金△九四歩▲四六銀△四四歩△三五歩△四三金右▲三四歩△同　金▲三五歩△三三金引

▲飯塚六段曰く　三六歩は後の變化を作ってゐる。お友達、殿人、良人、主兵などは五の一生中のその時代々々の變化の變であるが、それには二の他にもう一つ變化した面もある變の變化をすることである。先づ結婚前の女なら誰でも自分を結婚をさせたいものだ。と既に結婚した女なら自分が良妻賢母になりたいと思ふ。

女の方では結婚前の安心で大體相手のうちが解ってゐると思ってゐるかも知れないが、男と云ふ代物になかく〜それくらゐでは正體の知れない曲者である。

男の眞價を手輕に知りたい思ふならば、何よりも先づ彼と結婚してみることである。結婚一ヶ月前の男と結婚一ヶ年後の男をプラスして、それを二で割ったその男の眞のなりわが正確に知られるだらう。

▲　▲

女の方が眞價家で男の方が空想家な譯だ。そんな空想家を結婚へ誘ひこむものだから女は期待した結婚に裏切を感じなければならぬことになる。

世はさまざま 男心女ごころ

芳井雄三

獨身者を見ると、世間の女達は不自由だらうなどとよく同情したがるものだが、それはいらぬ心配だ、いらぬおせっかいと云ふものである――聖を欲しがってゐながら、聖のないのを悦んでゐるのが獨身者、僧侶は考へる――一番上手な結婚の仕方は、時機を失するまで夫を延期する事だ、また獨身者の中には女性に對してひどく醜病な者がある程深い思を寄せは好まないと云ふから、醜病な男は女に好まれないだらう。

男がなるべく結婚を避けるやうにするのは結婚がすぐ退屈なものになることを知ってゐる場合である、結婚を退屈なものにしないためには、女性はもつと趣味を發揮にしたければいけない。拘ってゐる子供の話でも、聖をしてゐる男の言葉でも聞んでフン／＼云ふやうな無趣味ではどうにもならない。

▲……▲

結婚が男のやうに生活發展の常數としたものになった場合は、女たちも男の方が幸福である。男は女たちも遠く結婚してゐたりも早く死ぬからである。この點がなかったら男は全く助からないと云ふものだ。女には子供と云ふ玩具があるから慰れることもあらうが、男には玩がない。

さらさら夫婦生活ではない。

名家敗退將棋

（三其）

（飯塚氏一回勝二人目）

六段△寺田　梅吉

（手先）

六段▲飯塚勘一郎

△寺田氏（持駒）　歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

▲飯塚氏（持駒）　歩

（第二圖局了迄の局面）

▲三六歩△五三銀▲五七銀△五二金▲五八金△九四歩▲四六銀△四四歩△三五歩△四三金右▲三四歩△同　金▲三五歩△三三金引

▲飯塚六段曰く　三六歩は後の變化を作ってゐる。お友達、殿人、良人、主兵などは五の一生中のその時代々々の變化の變であるが、それには二の他にもう一つ變化した面もある變の變化をすることである。先づ結婚前の女なら誰でも自分を結婚をさせたいものだ。と既に結婚した女なら自分が良妻賢母になりたいと思ふ。

女の方では結婚前の安心で大體相手のうちが解ってゐると思ってゐるかも知れないが、男と云ふ代物になかく〜それくらゐでは正體の知れない曲者である。

男の眞價を手輕に知りたい思ふならば、何よりも先づ彼と結婚してみることである。結婚一ヶ月前の男と結婚一ヶ年後の男をプラスして、それを二で割ったその男の眞のなりわが正確に知られるだらう。

▲　▲

女の方が眞價家で男の方が空想家な譯だ。そんな空想家を結婚へ誘ひこむものだから女は期待した結婚に裏切を感じなければならぬことになる。

慢鑑

栗寄　句敬

無制限、何人も投書し得、何名は本欄關係

△一人娘しさ小窓を開けりや澄んだ満空に二日月　春子

△細雪一面月の丸くて意味を見せたい國がある　富生

△酒や女とせいたくなた話して娘を嫁る人もある　居士

△恋にまさう七浦かけて通曲浦　加藤雄

曲の眞片帆

△松の内だけ二筋の綠に昔思れぬ　國國

艦撫き

△我娘だから見惚る程と御目出度い日の髭の出來　あの子

△罪の吉村敬に逃ぶ愛と憎悪の別れ道　業淺雄

最近著の新刊

▲改造（二月號）▲國（二月號）▲村を護れ（二月號）▲儒教の孝西思想に及ぼせる影響（第四十八回講演集）▲心理（第二百十一輯）▲婦人と美容醫學（第二百十二輯）▲婦人と美容醫學（第九十七號）▲日本の言葉と音樂（第九十四號）▲教育女性（二月號）▲婦人公論（二月號）▲大衆經濟（第七卷第二號）▲新國教育（第六六三四號）▲大日（第九十五號）▲婦人倶樂部（二月號）▲日本經濟通信（第二百六十三號）▲太陽（二月號）▲近代人（二月號）▲財界（二月號）▲つはもの（第四百七十八號）▲婦人公論（二月號）▲科月號（二月號）▲女性文化（二月號）▲婦人公論（二月號）▲シルビア（第五卷第四號）▲文化時報（第二百九百七十一號）

臺日聯珠

勝峯「キャンデイ」正解

◇配點＝各自各十二點

阮東棋峯錦太郎調

第一案「甲」に引き「己」止めは「庚」で四三手詰

四三

第二案「乙」に打ち「丙」が「己」か「庚」の内で四三

四三

第三案「丙」に引き「庚」で四三

二「庚」は四三々の如く見るも「己」が「庚」々であるから三々にあらず

第四案「丁」に打ち「丙」か「壬」かの内で四三

第五案「戊」に引き「庚」にて四々一等　田代博、西東不人、村里猫翁、吉永竹太郎、六平德市、弓削一、島田英石、田中正巳、磯地夫、阮東枝、田中喜竹、二等猪本珠雀、須田弘泉、高木紫雀、西野義男、三等　宮山伯義、本田亮石、川瀬裕

棋譜

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

細かい物を見ると眼が痛む
ゴロゴロして眼脂が出る
煙草の煙が沁み涙が出る
光る物を見ると目眩しい
眼の縁がピクピク痙攣する

眼疾に

スマイル

積極的治療作用

新眼科藥スマイルは、結膜炎トラホーム、角膜炎、疲れ眼たゞれ眼等、一般の眼疾治療に應用して、よく視神經疲勞を恢復し、渇濁、充血を去り機能を正調して眼疾を輕快ならしめ、又スキー地に於ける白雪の反射、寒氣塵埃等から受ける眼の障害を防ぎ眼科藥として優秀なる美眼及び視力强化の効を擧げます。

●眼即ち視覺器は、其の發達が小さいだけに其組織は非常に複雑、精緻であって、現代發明科學の粋と言はるるカメラ、フイルム、顯微鏡、及び一切の光學レンズ等の凡てを總和しても尚ほ、吾人の眼の足下にも及ばない程の微妙な操作が、日夜休む處なく此の小天地内に繰り返へされてゐるのである。

●而も此の眼を生活機關の中樞に、知識の源泉に、榮養の吸收にと、いやが上にも酷使せねば、生存競爭に打ち勝て無いと言ふのが、現代生活の現實である。

●眼疾、視力衰弱、眼精疲勞等が續發續發に非常な惡影響を及ぼし、學業にあっては成績の低下、大人に於ては生活能率の減退と言ふ恐るべき結果を來すに係らず、生活上、又内體的に直接の苦痛、支障等の外部的現化少き爲め往々にして、此の重要な器官の手當てが等閑に附せられてゐる事は由々しい大事と言はなければならない。

●取り返へしのつかぬ重症眼疾や神經衰弱に陥らぬ内にスマイルの如き、時代の生んだ効果的眼科藥を常備して、何時にも代へる事の出來ない大切な眼に適切な保護を與へ其の機能を完全に發揮せしめる事は、最も賢明な生活法！

忘れてはならぬ場合ぬ

シネマ・劇・集會等に出掛ける時　スマイル
執務・讀書・夜業・製圖等に際し　スマイル
スキー・旅行・一般スポーツ等に　スマイル
寒風時の外出・訪問時の前後にも　スマイル

自働式點眼の最新容器入

（定價）　貳拾五錢　四拾五錢

全國有名藥店デパート藥品部にあり

東京・大阪

製造元　玉置合名會社

發賣元　玉置商店

東京市京橋區

新制度市會內容
容認意見提出權
九市議會員各增員

地方制度改正。若議會無阻礙進步。則照構想。于四月初旬公布。十月實施。而照新市制之市會議員定數。九市各比向來增員。

既行定員。人口。大滿五萬之市二十四名。昇米二十名。五萬以上十萬未滿之市二十八名。即高雄二十一名。基隆二十二名。臺中二十名。嘉義二十名。十萬以上二十萬未滿之市二十二名。即臺南二十五名。二十萬以上三十萬未滿之市三十六名。臺北市三十九名。三十萬以上四十名。又州及街庄議員定數。案內容似未決定。而州與現在之協議會員。大體同數。街庄依人口比例決定。最少八名。最大限二十名。又州市協議會。于年度三月前開會。俾成立。而并改正案。州會于二箇月前。市街庄會。為一箇月前。州市會開會。各此向來被一箇月餘。又不付與被選舉權者。制官。檢察官。警察官。收稅官吏。選舉事務小公學校教員。選舉事務有關係官吏。市有給吏員。則于其區域內。市職員等。市參事會。市尹。助役及名譽職。由參事會員六名組織。參事會員任期二箇年。為隔年選舉。參事會員互選。勿論市會議員互選。各出。市理事機關之權限。大職與內地同樣。而對檔案。總督官。警察官。收稅官吏。小公學校教員。選舉事務。公會。收支所關不適當議決。則變動取消權及再議權。市會解散由。有關總督停會由。知事所命。以外監督處。為事務報告。具有檢查書類。帳簿。收納之監查權。同時監督官廳。得為監督上必要命令及處分。此則由官廳一逸。可謂像家實力。而對州市會視與也。又法令上。當然要負擔者。官廳于職權上對計上應否決時。可以強制。惟改正案中新新者于市會認有意見提出權。並關市之公益。對關係官廳。認其提出意見。豫算提出權。如內地使查案件。調製選舉人名簿。自二十日至二十六日。擬定一週間。選舉期日。由選舉管理者決定。要在十月末。或十一月初回云。

實米出賣
強氣警戒

大阪二十八日電。實賣轉換成立。稷派新進有力參加。氣分明朗。然實米歷盛。何鷗兩氏。亦匯起其對於是。吳太郎、林篤勳兩氏。則主張反對舉銓。

質問。由多喜參與答之。次土居氏。問土木費。乃衡委員。既信任三理事。可免再生枝節。黃金生氏。休憩五分。未幾再開。衛生及汚物掃除費。公園費。有土居。顏兩氏質問。勸業員有謝。潘。大倉松浦。四氏問內容及開陳希望。外無異議。為是歲出經常部終了。次變更議事日程。附議歲出臨時部。登榛及土木費。有謝。王、潘、吉原、田尻諸氏質問。藤田參與答之。至五時半散會。

埔里街協議會

臺中州埔里街協議會。二十七日午前九時。開于街會議室。郡守。廳務課長臨席。林街長說明街治概要。次報告八年度決算。由是入十年度歲出入豫算。槙松、大久保、王竣槐、山下潮、張德元、黑澤、羅銀漢、黃墩仁、柯金福、四名諸氏。就小公學校授業料加昇一他數十項。質問應答。殊如張德元氏。就興農倡和會褒面。而倡個人之若痛以同會為無用長物。山下藤太郎氏。問砂利定義。大久保氏。問學校實習地購入。黑澤氏就將來教育費問題論難。議場大騷張其他議案。一洞千里。全部原案通過可決。午後五時十分終了。笠田郡守訓示。五時四十分散會。

訪問市當局
接洽善後

關于臺後座談會之結果。臺二十九日午前中。有理事。及蔡彬淮。蘇錡保。黃金生。吳永富諸氏。訪問市役所報告。座談會經過決定本廿九晚八時。在組合開役員會。議來二月五日午後一時。假萬華芳明館開臨時總會。仰官廳指名組織。

淡水協議會

臺北州淡水街協議會。二十八日午前九時半。開于淡水公會堂。就八年度歲出入決算報告後。上程各濟問案。各議員質問。由議長及參與答辯。各案原案可決。午後四時半閉會。是日小濱內務局長。福元內務部長等臨席。

基隆各庄貧民
募金救濟

基隆各庄寄附者二人。百十三圓七十五錢。要救濟者六十人。▲金山庄寄附者十九人。白米八石。▲七堵庄寄附者七十八人。五十七文書種類。內容如何。妥為措置云。

黃郭氏無意
長內政部

南京二十八日電。黃郭氏對貧民救濟。現在各庄募集額如左。▲萬里庄寄附者二人。百基隆各庄。蕞年末。例

為爭農實學校位置
清水街民極力運動
舉代表六名訪問郡守

臺中州立大甲郡農業實習學校。擬於本年度設現。按二萬餘圓。經費欲由郡下有志。募集寄附。而逐年經常費四千餘圓。欲由各街負擔足數用物要五甲以上。事已得各街庄贊成。惟位置則尚未定。是以清水街當局。聞欲利用街下秀水之官有地。當地有力者。自日前選出街協慶雅雪氏外五名訪問郡守開陳意見。郡守答以尚在考慮中云。

秀水協議會

彰化郡秀水庄。第二十二回協議會。月二十八日午前九時半。開于該役場事務室。臨時庶務課長。佐藤宮里代理官拔井郡守。外開庶務課長。佐藤宮里兩街庄係等外庄協十二名。全員出席。由許庄長。宣告開會。報告庄治狀況。及說明豫算編成方針。入議案。席上有林陞。林有德。林鳳山諸氏。相繼質問。或開陳意見。至午後二時。照原案可決閉會。

新營深耕犁案
特派員歸
眞相調查完了

關于臺南州新營郡之深耕犁事件。為調查人權蹂躪眞相。出張于同方面之臺灣辯護士協會特派員技。蔡兩辯護士。各於二十七、八日歸北。至三十日。作成調查報告書。於翌三十一日之協會理事會。詳細報告。講究善後策。據聞互一週綿密調查結果。就七點之事實。握有人證。確證。故三十一日理事會。欲發表長文之聲明書。為前理事昭和之名義。起於水平線。而援助之。要中華元首其為獨立國之地位。起於水平線。而援助之。要中華元首其為獨立國之地位。起於水平線。而援助之。要中華元首其為獨立國之地位

臺灣新年尽

本刊十二頁　夕刊共十六頁　臺灣日日新報社

短歌研究

一月號　定價五拾錢　送料二錢

明治歌壇研究

▼明治歌壇概觀　▼明治歌人の位置　▼明治の歌風　▼明治の歌人と其の作品　▼明治の歌壇の由來　▼明治歌壇の特徴　▼明治の歌人名鑑

現代歌人名鑑

▼現代歌人の概觀　▼現代歌人の位置　▼現代歌人の作風　▼現代歌人の特徴　▼現代歌人名鑑

作品

▼新年歌壇批評……對馬元治　▼優秀作家作品讀後感……鈴木啄東村　▼詩歌の生物春秋……西村眞琴　▼飛歸の旅(紀行)……山本貫彦　▼萬葉集の綜合研究(第七回)……澤田元德・森本健吉・藤森朋夫

俳句研究

一月號　定價五十錢　送料二錢

連作俳句

南無……漁村旅情　冬日……伊豆と箱根　節分……風雪四十二句　春……十六句　夏……十六句　秋……十二句

俳句作品

短詩……俳句は老人文學ではない、生命ある詩である　俳壇時評……偶感一束　江戸俳句の特徴……一田舍人の俳句に現はれた江戸人の氣質　現代俳句の概觀……現代俳句の新時代性　現代俳句の內容の變遷と其の特徴　現代俳句の生活……現代俳句と內容と形式との關係　俳句の散文化に就て……俳句の散文化の問題

作品

新年……宗祇連歌研究(六句續き)　季題研究……季題研究(六句續き)

銀座八丁

武田麟太郎著　最新刊　定價一圓八十錢　送料十錢

近代人よ！今日の文學はこれだ！！

この違しき作品の腕に抱かれよ！！

發行所　東京市芝區新橋七丁目　振替東京八四〇二番　圖書目錄進呈　改造社

マツダランプ

(マツダ)

全國定價勵行

眞正のマツダランプは値崩致しません

東京電氣辨理店

八二ノ二町榮市北區

最高甲位入選

有功賞受領

帝國發明協會表彰

有功賞最高

品質最優秀

御指定

府縣農事試驗場

御推奨

府縣立各工業學校

御用命

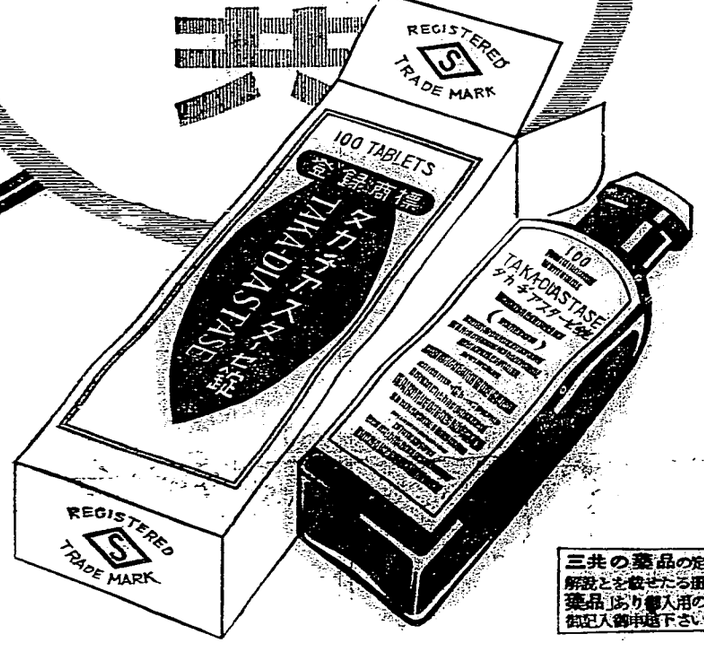
與村鐵工所

電話南(3)一三八三番

大阪市西區九條南通一丁目

三共

SANKYO



三共の藥品の定價と簡單なる解說とを載せたる冊子「三共の藥品」より御入用の方は此新聞名御記入御申越下さい贈呈致します

強力消化素
タカヂアスターゼ

タカヂアスターゼは藥學博士工學博士高峰讓吉氏の發見に係る世界的強力消化素にして多種多樣の消化酵素を含有し、強力なる澱粉消化力を有するは勿論、蛋白消化力また強大なり。效力は永久的不變、耐酸、耐アルカリ性強く、又その消化作用は茶、紅茶、コーヒー等に影響ぜらるゝことなき特長を有す。

消化不良、食慾不振、肺結核その他殆ど凡ての疾患時に於て胃腸の消化機能を助長し、消化不良を去り、食慾を催進し、榮養を增す目的に盛に賞用せらる。

粉末、錠劑の各種あり

說明書進呈　東京・室町　三共株式會社

膃肭臍下丹

ノルマトン

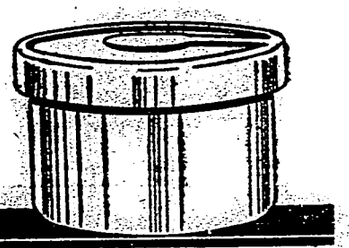
伊太利醫學士ノルマトン氏による高血壓症にも適應す……効力卓越性に富み又常用一定限度以下に下降の恐れなく無副作用性にして應用安全なり。

(大正十年(末)屆)

(發明者醫學士ノルマトン氏)

東京・室町　三共株式會社

濕布に優るエキヌス



御注意　類似粗惡品多數あり、必ずエキヌスと御指名を賜ふ。

感冒、肺炎、咽喉痛
神經痛、ロイマチス、中耳炎、腰痛

エキヌスは、貼布局所を適度に刺戟して表層血管を擴張し深部血管を牧縮し、局部の血液循環に好影響を與へて充血及び疼痛を輕快せしめ、筋肉及び神經系統の機能を整調する作用と、膿腫滲出液を吸收する作用とを併有し、速かに苦痛を去りて治癒に赴かしむ。

【包裝】　一〇〇瓦　二五〇瓦　五〇〇瓦　二十瓩瓦

(全國有名藥店にあり)

發賣元　武塚二巴商會　大阪市東區
製造元　田野合資會社　長兵衛町
御商店　名古屋市

面白い映畫の
無料巡回映

學校・青年團其他
公共團體の御申込歡迎

新春を迎へまして各位愈々御隆昌御繁榮の段大賀し奉ります。扨て弊社は豫て社會奉仕の一端として、營業とは全然關係なく兒童教育映畫奬勵會を設け、無料にて全國小學校を映寫巡回致して居ります事は已に御承知の事と存じます。

就きましては、一月下旬より臺北、二月二十日頃より臺南、三月五日頃より高雄の順序を以て錦地方を巡回致すべき豫定で御座いますから、其節は是非共御利用下さいますやう、御希望の向は左記最寄出張所に御申込願上げます。尙映寫フヰルムは左記の通り教育的なものを嚴選の上携行致しましたから、御參考迄に御一覽の程併せて御願ひ申し上げます。

大阪市西淀川區御幣島町
グリコ株式會社內
兒童教育映畫奬勵會

▼特輯ニュース　一、海軍大演習の聯合陸戰隊の大觀兵式(昨秋大阪城東練兵場にての催し)一、第十五回赤十字國際會議　一、兩毛平野に於ける陸軍特別大演習

▼美しの吉岡先生　(關西大颶風中に起つた吉岡先生の殉職美談)

▼僕等の弟　(母なき家の母として貧と不運の中に人生の荒海を乘り切る一少年の物語)

▼水戶黃門漫遊記(水戶黃門公が播州淺川なる楠公の墓に詣で其荒廢を嘆き忠臣の靈を慰める眞に敎育映畫)

▼漫畫　一、月の宮王女樣、一、吃驚仰天其珠大王、一、ミッキーの蚤進列車

【御申込所】

臺北市京町越智商店方
兒童教育映畫奬勵會出張所
臺南市本町越智商店方
兒童教育映畫奬勵會出張所
高雄市新濱町越智商店方
兒童教育映畫奬勵會出張所

齒磨スモカ

のみのコバタ

吾人は唯その齒を見るに及んでたま〳〵スモカを想起す

大阪商船

長崎線

出航

近海郵船

長崎線

出航

辰馬汽船

大連汽船

出航

入學試驗の合理化
其の影響と他との關係に即せ

一

今回中等學校の入學試驗に於て國方、算術の外に國史が新しく增加され又學校によつては更に他の科目をも課する事に立つたが、之に對しては世相當の反響を起してゐる樣である。入學試驗科目の增減は學業の負擔を加重するものであつて、所謂試驗地獄ならざるの保證を與へ難いからしめるものであるとして反對を叫ぶ者もあるが、而して文敎當局としては、從來の少數科目偏重小八學校に於ける國民敎育に及ぼす弊其の他諸種の點を考慮して此の擧に出でたものとしてゐる。入學試驗と言へば必ず弊害が伴ふ如く考へられるが、それが一面的に內容的に影響あるべきは勿論の事であつて、從に入學試驗の合理化が研究されなければならぬ所以が存する。

二

從來兒童心身の發達を無視して、單に智育の偏重に陷り、從つて試驗地獄を現出してゐるとの非難は、主として小學校に於ける入學試驗に對して加へられてゐるが、入學試驗の弊害は、小學校にのみ存在するものでなく、中學校に於ても、高等學校に於ても、大學に於ても、各學校共通の弊害であつて、小學校のみを責めるのは當を得ない。

三

又、一方に於て負擔の加重たる事も肯定される、試驗科目は國方、算術の二に限定されてゐた結果として、此の二科目が小學校に於ける十數科目としてやゝもすれば偏重の弊があつた事は否定し得ない、兒童自體のみならず父兄側に於ても、此點門さへなければの〳〵と感じてゐる者が多いのである、人生に於ては、全に有力者の加護なき者も、相當の地位に進み得る場合が多いのであるから、兒童の將來を考へ、少くとも一般に無關心ではあり得ないが、だが入學試驗が良きにつけ、惡しきにつけ、兒童の上に如何なる影響を及ぼすかに就いて檢討の必要がある、根本的には、試驗としての價値が學試驗に無いとは言へないのである。

四

入學試驗の兒童に及ぼす影響の如何に就いて明確な差の存する事を知り得ざる、身長、胸圍、體重の發育の差は若干著しく大ではないが、一定の傾向が數量的に認められ、又體質檢查が兒童心身の發育上に重きを置かれて居る、發育狀況は其の差數の場合よりもはるかに明瞭な差が存し、從つて各身の抵抗力の強弱が出來さへすれば簡單なるに拘らず、此の不良影響の防止は最非必要であつて、文部省の積極的敎育の取締りとなつたのであるが之が實效なきは周知の事實である。

五

入學試驗は通常より良きものを選ぶ能力の檢査だから、此の種前記の如く兒童を促し、從つて各身の抵抗力を弱くして過度の學習を強いるは却て意外な結果を招致するのである、又學校としても或は入學率の高きを誇り、或は程度の高きを誇るが如き風潮も充分警戒されなければならぬのである、入學試驗の影響、他との關係を正視して初めて其の妥當な方法が講じ得られるであらう。

政友會の強硬派
總裁に奮起要望
政府と一戰を交へ
黨情を清算せよと

【東京二十九日發】政友會の最強硬派たる鳩山一郎、安藤正純、山口義一、若宮貞夫、岡田忠彦氏等は最早政府と一戰を交へざるべからざる黨情を清算するの外なしとして今朝鈴木總裁に對し左の如く總裁起を促してゐるが**總裁としては未だ何れとも決し兼ね、玆暫く政府の出樣と黨內の動向等を見守つてゐる形**である、一方統內有力者の意向を綜合するに何れも今後における政府の出樣を待つて事を決せんとする自重的態度を持し、强て政局に變動を惹起せしむるが如きは避くべきであるとの公正な觀點を持してゐるやうであるから、**要するに今後政府が如何なる態度を以て臨まんとするかに依つて自ら政友會の態度も決せられる譯で、玆數日は硬軟兩派を繞り虛々實々の微妙なる動きを示し、結局最後的決定を見るのは來月十二、三日頃**と見らる

林陸相　將來軍需工業が俄かに擴張することなき樣今日より設備を滿足にすることを慮み廠工整理等も充分研究してゐる

中島氏再登壇　利得稅の問題に關し質疑應答の際の如き、昨日の大藏大臣の答辯の異る點を指摘し善處を求むれば**岡田首相**　昨年災害が頻發したため歲入減收に基く收入の一部を割いて救ふ譯である、國費の一部であるからそれが何處に使はれるか判らぬ

兒玉拓相　朝鮮は關東州とともに法人のみに課稅する

工藤鐵男氏（民政）　藤澤運行に名を藉り證言を求め當時の狀況文を讀み上げ

議長は當時議會運營委員會に席を有してゐた關係からその決議に最も密接でなければならぬのに今日その必要なしと稱するは無責任だ

といきり立つ議長の「反省」を促し「議長の態度は公正と言ひ得ぬ」と斷言して議長これに取あはず自己に入ることを宣し、臨時利得稅法案（政府提出）に關する質疑を續行する

濱田議長　去る二十二日本會議開會當日より議長は議會離脫の意思ありやと質されたが議長は去る十五議會で正副議長に議會離脫を絕對とするの希望決議をなせる當時の特殊の內部情勢を考察し更に自己の政治的對立の信念に基き議會離脫の必要なしと決心したと報告するや

黨籍は離脫せぬ
濱田議長より挨拶
工藤鐵男氏（民政）愚圖る

兒玉拓相　朝鮮は關東州とともに法人のみに課稅する

林陸相　將來軍需工業が俄かに擴張することなき樣今日より設備を滿足にすることを慮み廠工整理等も充分研究してゐる

中島氏再登壇　利得稅の問題に關し質疑應答の際の如き、昨日の大藏大臣の答辯の異る點を指摘し善處を求むれば**岡田首相**　昨年災害が頻發したため歲入減收に基く收入の一部を割いて賄ふ譯である、國費の一部であるからそれが何處に使はれるか判らぬ

工藤鐵男氏（民政）　藤澤運行に名を藉り證言を求め當時の狀況文を讀み上げ

議長は當時議會運營委員會に席を有してゐた關係からその決議に最も密接でなければならぬのに今日その必要なしと稱するは無責任だ

といきり立つ議長の「反省」を促し「議長の態度は公正と言ひ得ぬ」と斷言して議長これに取あはず自己に入ることを宣し、臨時利得稅法案（政府提出）に關する質疑を續行する

濱田議長　去る二十二日本會議開會當日より議長は議會離脫の意思ありやと質されたが議長は去る十五議會で正副議長に議會離脫を絕對とするの希望決議をなせる當時の特殊の內部情勢を考察し更に自己の政治的對立の信念に基き議會離脫の必要なしと決心したと報告するや

臨時利得稅で
中島（民政）の質問

一、施行年限は當分とあるが一體何年位を豫定してゐるか

一、本稅は現內閣の重大政策であるが否決された場合は內閣は總辭職を覺悟してゐる用意あるや

岡田首相　本案は必ずや協賛を得るものと信ずる

高橋藏相　一、今日に於ては軍需工業も相當發展してゐるので本稅に賛成した

一、本稅は決して一時的臨時財源に止まるものではない

一、個人の配當に課稅したのは個人の配當に課稅しないのは不公平であるからである

一、營業稅を二重に課したのは小額資本者に對する考慮からである

一、本稅は營業收益に對する課稅であつて營業收益は營業者の勞力の報酬をも含むものであるから營業者の勞力に對する課稅ではない

一、本稅の稅率は現在の經濟狀態に於ては適當と信ずる

一、本稅の稅率は現在の經濟狀態に於ては適當と信ずる

臨時利得稅の
質疑は終る
中村、杉山兩氏立つて

中島氏に代つて
中村繼男氏（國同）一、內外情勢の正確なる認識に基く國策でなつてこそ增稅が說り立つのである、政府は何等國策を有しない今回の利得稅は十年度復舊の辻褄を合せんがために感ぎされただけのものである、單に臨時のものたらざるを災害復舊に充てることをはつきりさせよ

一、臨時利得稅は稅制整理の前提となるものと思ふが如何

首相　一般的增稅は國民の稅制整理が是非行ひたいが、時機と方法を選ばねばならぬ、國防費は出來るだけ少くしたいと

藏相　之は一般的稅制整理と別に考へて貰はねばならぬ

海相　軍事費の將來に就ては今何れとも申上げられぬ

中村氏質問を終り

杉山元治郎氏（第一控室）

一、臨時利得稅の稅收は農村に振替るか

一、本案は一般的國稅の增稅をたすものではないか

首相　本案は一般的稅制整理の前提ではない

藏相　不勞所得者に課稅しろと言つたが私は農民擁護に絕對に不等時間加稅の如きは反對である、時機增加稅の如きは反對である、時機增加稅の如き不良時間に課稅することになり、五年十六分說明

藏相の不出席
で直ちに休憩
衆議院豫算總會の午後

【東京二十九日發】衆議院豫算總會は二十九日午後一時二十五分開會に及ぼすべき影響を考慮するとき簡單に行ふ事を期待するといふ

マクドナルド首相は二十八日下院に於て

イギリス政府は海軍軍縮に關しては可及的速かなる交涉の再開を促進する方針である、吾人は日本の協力に信賴してゐるが、若し失敗すれば重大事である

軍縮交涉の再開
英國は促進
マック首相が演說

と演說した

寺內軍司令官
馬公より歸北

寺內軍司令官は二十九日午後二時五十五分發北艦隊列車で馬公から歸北した

休憩の儘流會

【東京二十九日發】二十九日午後の衆議院豫算委員會は本會議の都合に依り質疑應答に支障を來したため休憩のまま流會となつた

日支の共存共榮は
言はずして明らか
汪氏、有吉公使に答ふ

【南京二十九日發電通】日支關係の調整問題に關し有吉公使と行政院長汪精衛氏との會見は廿九日午後四時から約四十分間に亙り行はれたが、有吉公使は有野通譯官を帶同して汪氏と面接し、先づ岸本稅務司問題の解決に對し滿意を表したる後、水災救濟問題、關稅改正問題等に關し其の急解決を要望し、有終つて後愈々日支關係調整に關する意見の交換に入り、有吉公使から最近日本の對支態度の概要を述べ、廣田外相の積極策を基礎として日滿支三國携りて東洋平和を確保するが日支提携の大道である

ことを力說し

支那にして眞に日本を平和の國土とする東亞の現狀を理解して滅亂をなすにおいては對支積極的援助を惜しむものでない

との誠意を明かにした、之に對し汪氏は

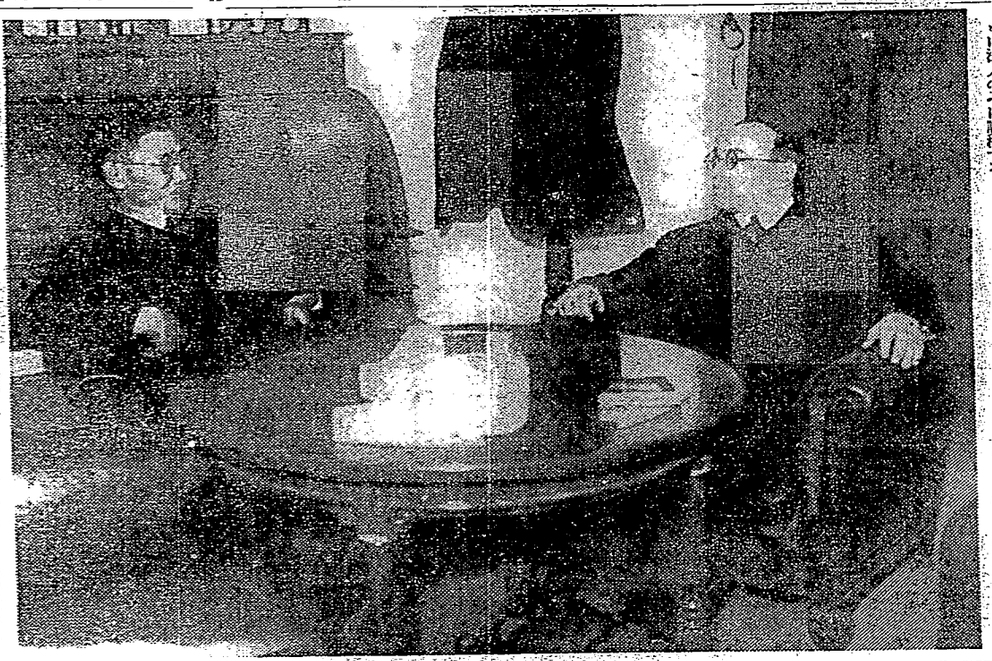
貴下の御意見は充分諒解した、然し支那政府としての意見は國

黃、蔣兩氏と
けふは會見
有吉公使の活躍

【南京二十九日發電通】駐內滬記者團は午前中に北平政務整理委員會委員長黃郛氏と會見し、北支問題に關する重要意見の交換を爲し、午後は何應欽軍政部長において懸案問題及び北支問題に關し意見の交換をなす筈である

十如きことは今後とも充分留意するとの意味を述べ會談一時間にして有會見を終つた

東鄕、カ氏
最後的會見



協定起草委員會
來月一日に開く
交涉は昨日全く完了

【東京二十九日發】北支經濟開發に關する日支間の協定起草委員會は二月一日より開始することに決定して午後五時散會した、尙、後つて專門委員會を開き二十九日午前に引つづき審議を進め、起草委員會は二十九日午後に引つづき審議を進め、起草委員會第一回會合は左の通りである

會場　外務省において開かれることなつた

出席者　日本側　大橋外務次官

支那側　カズロフスキー駐華參事官

クプェツオフ北支駐屯軍參謀副長

選擧區の大小は
未だ意見一致せず
州會議員の定數は現制原案通

米の軍縮方針
米國務次官演說

【ニューヨーク二十八日發電通】米國務次官フィリップス氏は本日當地で軍縮方針に就き左の如く演說したが、デヴィス米前總代表の歸米後國務省當局が新かる公式言明をなさるは最初のことである

安全感の平等は均衡のとれた政治、經濟力、海軍力の總和の上に基礎を置かねばならぬ、吾人の承認方針はこの均衡を破壞することなくして軍縮を達成し得る唯一のもので、現比率に變更を加ふることなくして各國の條約に依り規定されたる軍備限を低下するにある、アメリカ政府は

自治制度改正の
延期を請願
山下好太郎氏らより
衆議院へ請願書提出

【東京二十九日發支局特電】臺北山下好太郎氏及び花蓮港王井氏外二名は夫々同一文書を以て二十八日衆議院に對し代議士山下谷次氏の紹介で臺灣住民に對し地方自治權を付與する件は臺灣住民が我が國體精神を體得する迄延期せられたしとの意味の請願書を提出した

係上、市部の區部は當分行はれるものと觀られてゐる、選擧人名簿の作成は市街庄職員選擧後直ちに行はれ、被選擧權は市街庄職員の選擧權を有するもので（職）をめることになつてゐるから市會議員及び市庄協議員外より選出されるわけである、缺員を生じた場合は三ヶ月以內に補充し、任期滿了即六ヶ月以內の場合は補充しないことになつてゐる、而して現行官廳員の代りに市會同議部會を置くことになつてゐる、これは言ふまでもなく州事務の圓滑なる進行を期するために知事、內務部長が參事會員となり、名譽參事會員六名を市街庄協議員より選出し、理事會員と意見の調和を計ることになつてゐる

來月上旬に
は交涉開始
宋哲元軍との紛爭問題

【北平二十九日發電通】南滿國境方面滿支における日本軍と宋哲元軍との紛爭に對し關東軍當局との間に屢々折衝が行はれる譯で、目下交涉地點、代表、時日等につき支那側と折衝中であるが、一體日中に決定し來月上旬までには交涉が開始さるる筈である

けふの兩院

【東京二十九日發】二十日の貴、衆兩院

貴族院　午前十時本會議を開き先づ小原法相から、宮田前造氏（同氏の司法權濫用に關する質問に對する答辯あり、次で二荒芳德氏（研究）は社會教育及び思想問題につき、篠崎かあれば水野錬太郎氏（交友）は航空奬勵につき質問をなす、尙九時二十分から衆議院委員會室に乃至第六分科室に於て豫算審査の打合會を開く

衆議院　本會議を休み午前十時より議院總會を開き、小川鄕太郎氏（民政）石坂豐一氏（交友）福井甚三氏（交友）池田秀雄氏（民政）諸氏の質問あり、次に午前十時より請願委員會第一分科會及び赤字公債外一件委員會、午後一時より請願委員會第二分科會が夫々開かれる

辭令

【東京二十九日發】

▲臺北帝國大學總長　幣原坦

▲臺北帝國大學教授　移川子之藏

▲臺北帝國大學教授　森於菟

▲臺北高等學校長　長谷川龍之助

▲臺北高等學校教授　長谷川龍之助

▲臺北高等學校教授　中島利一郎

▲臺北高等學校教授　小川琢治

▲臺北高等學校教授　小泉丹

▲臺北高等學校教授　小泉丹

▲臺北高等學校教授　小泉丹

屏東市の豫算
四十七萬餘圓增額
新事業は水道敷設、市區改正
學校の增改築等々

【屏東電話】屏東市協議會は三十日午前九時、市役所會議室で開會し九十六圓に依り九年度に比し一萬十七圓二十六錢の增額を計上されてゐる。之は歳部に於て水道敷設費二十八萬圓、市區改正事業費十一萬四千圓を始め屏東小學校增改築費二萬四千圓同じく公學校の學級增加に伴ふ教室增築事業費一萬九千圓等の新規事業が計上されてゐる點である

興農倡和會は
無用の長物
埔里街協議會

【埔里電話】埔里街協議會は二十七日午前九時より同役場會議室に於て開會し出席者は全員の外に警察官吏、各官衙學校職員、各部落代表者等多數傍聽者あり、先づ昭和八年度決算報告に關し質疑應答あり、次に昭和九年度豫算案に移り協議、大久保、王醒悟、山下、張、張德元、何金鐘、四方、羅根源、許敏二、何金鐘四名委員等より小公學校授業料徴收に關し學校設備の建築費が見えぬのは何故なるやに就て質問あり午後零時四十五分散會し午後一時第二讀會を開會し豫算を議了、次に興農倡和會用地の件に關し、山下、張德元氏の興農倡和會の趣旨に對し賛成の意見を述べ、何金鐘氏は街當局者を鞭撻したり、吳鍛冶の討議がなされ大久保氏の學校豫算各地の事々は一時間餘に亘るねばり方に協もかゝわらず各委員の將來に於ける教育發展問題は大學講師の講義の如く微に入り細に亘り貴重の意見を續出し實に非常の盛會を呈せしめた斯て他の豫算は李二郎、里原參事より可決、午後五時十分終了した、終つて簡田郡守より一場の挨拶あり五時四十分散會した

共同墓地問題で
宜蘭協議會賑ふ
三十分餘に亙る舌戰

【宜蘭電話】宜蘭街協議會は二十九日午前十時から公會堂に開會、出席員十六名出席、一名缺席、部から楠谷部守、關井街庄長、林山稅務出張所長等參席、佐藤、真柄兩議員より、その他傍聽者多數詰口街議事に入つて小公學校職員增俸の件に關し、時間に亙り後藤助役より說明、次に國庫補助金額の件に關し、佐藤、真柄兩議員の質疑應答あり次で議長より會議參考書に小島、林梁吉兩氏を指名議事に入るに先立ち十分間の休憩二時二十分再開、問題第一號昭和十年度歳入出豫算を附議第一讀會に入り、行木、林梁吉、屋慶喜氏等交々立つて小公學校職員增俸問題に關し質疑應答あるが役場當局は既に調査し置きたる

尖端的な水著

二千年來の傳統の大タヒチアン人の服裝が、突如流行だと云ふのでは驚倒し、マイアミに避寒中のヤンキー娘の間に水著として大流行です、ちなみにこの水著はパレオと呼ばれてゐます

日本婦人に乏しい 家庭科學の知識

趣味の養成も大事です

現代の日本人、殊に婦人に乏しいものは科學の知識でせう。我國が科學に冒目でなく現在の文化は世界のどこの國に比べても、遜色ないものであるにも拘らず、その知識が我々の實生活の上にまで擴大されてゐないのです。ですから過三年來識者が、この點に留意されて、家庭科學の研究は、官民間に設備等の途が立てられたやうですから、今後は次第に、我々の家庭生活の上にも、その知識が明かに應用され當然の結果として、衣食住の樣式にも相當變化を來たすことであらうと思はれます。

◇

そこで當然起つて來なければならないのは、趣味の養成といふことではないでせうが、これは家庭科學の普及と歩調を共にして涵養されなければならないものと、私は確信いたします。さうして科學知識の通俗的普及も全般ではありませうが、これに伴つて緊張な趣味を衣食住の上に活かして行くといふことも決して遊び半分の氣持で出來る仕事ではありません。

なぜなら趣味の生活は、ブルジョアにのみ許さるべきではありません。美しい住ひを清新ならしめ、美しい食卓を擾はし美しい服裝の上にも遺ゆく若人の風貌を表かし、それはなか〳〵むづかしい仕事です。要するにその人の頭腦の如何にあります明所な頭腦に豐富な趣味を養ひ得てこそ兒に金箔であります。一にも二にも理智一點張の硬張した家庭からは、何が生れるでありませうか、恐らくは親に似ぬ子が飛び出してその總體はどこに言ふまでもありませんされればといつて趣味に偏した感覺のない家庭は、生れるものを殺つまでもなく感覺は麻痺されてしまふかも知れません。これは個人の上に考へて見ましても趣味ばかり向上し、理智に暗く、只官能自己の力以上に憧れて何を見ても不平不滿に暮すといふのではそれこそ致ひ誤いた幸に陷るのでありませう正しい和やかな情操が、理智と結びついて生れた趣味こそはその人の一生の自信となり尊るものであります。

◇

一般婦人の話さて此く天地に何といつても狭いのです。ここに跼蹐せず狭い天地を廣くし得るのは趣味の徳であると思ひます。自棄苦境に身を處しても趣味といふ伴侶は死ぬまで離反することなく自分を救つて呉れるものではないでせうか（大隈歸子）

お寒い折から 湯豆腐禮讃

豆腐は木綿漉に限る

藥味と煮加減が大事

「豆腐の好きな人には果報がある」と昔から諺がありますが、日本人は豆腐とは縁の深いもので榮養的にみても大變效があり特に醫學上には豆腐は何よりの食品です。豆腐といへば湯豆腐を思ひ出しますが、豆腐の眞の味は湯豆腐にあるのであります。そこでこの湯豆腐を美味しく頂く作り方を申上げてみませう

▲……▲

先づ豆腐を奴に切つて、最初から一枚鍋に入れることは禁物ですお豆腐は煮加減が最も大切ですから、面倒でも手鍋を數ほど、煮加減を食べられる程度に少しづつ入れて、都ず新陳代謝を意ねる注意が肝要です。その意味からもお豆腐は角のまゝ讓て、鉢の器に用意しておき、穴の明いた金杓子か

ら一枚鍋に入れることは禁物ですお豆腐は煮加減が最も大切ですから、面倒でも手鍋を數ほず、煮加減を食べられる程度に少しづつ入れて、都ず新陳代謝を意ねる注意が肝要です。その意味からもお豆腐は角のまゝ讓て、鉢の器に用意しておき、穴の明いた金杓子から

昨年中の本島鑛業界（下）

産金は著増、石炭も好調
鑛産總額は約二千萬圓

昨年四月七日金資入告が實施され一匁五圓九十四錢から一躍十一圓大幅と昂騰し尚新興鑛業にあるので金鑛は非常に活躍となり產金河畔の砂金地帶も俄かで之が採取を出願する有様で、例の東部の砂金地は五月頃三菱鑛業が進出一ヶ年に亙る試掘結果は同會の事業として中央山脈一帶に亙り金鑛の出願が澤山あつたやうである、次は大多數の同業者を有する石炭　鑛業である、當年中需給の均衡は割合に順調に保持せられた模様で、市價も漸騰歩調を辿り當業者としては久振りに活氣づいたやうである七月中大の日月

又復鐵道

滯貨の惱み
要求車輛の半分も
應じ得ない鐵道の現狀

三月一杯はこの調子か

貨物はその後益々增加の一途を辿り一月中における二十六日迄の實績は貨車收入百十萬六千五百二十一圓、輸送數量は四十八萬三千六百三十一噸であり、これを前年同期に比較すれば收入に於て二十萬二千九十三圓增（〇・二三五七倍）數量に於て九萬三千二十九噸增（〇・二三八二倍）となつてをり昭和九年度貨車收入累計は三十二萬六千九百二十五圓、前年に比べて百二十萬九千四百三十一圓（〇・二三五）の增加となつたその主なる原因は製糖が殆ど本年に入つたのとそれに伴ふ製糖用炭及び移出炭の活況、米價高による米の動き、その他農村の好況に加へ（一部は一月を眼前に控へての繰貨類の移動商況であつて特に下旬に入つての出貨は盛期で鐵道當局が全部力を擧げての必死の輸送により進日二萬數千噸といふ驚異的進捗を見有様の記錄的好成績を挙げてゐるものの押し寄せる貨物の大波には抗すべくもなく今や全線には實に四萬五千噸乃至四萬八千噸の貨物が停滯し各方面から苦情の殺到が上げられてゐる、又昨日各驛からの貨車請求數は續出が毎日增加し得る貨車の二倍を算し、檢言すれば現有輸送では要求の半數をしか輸送出來ぬ有様で鐵道部では必死の善後策を講げながらなほ且「なほ苦しい次第ですが車がありませんので」と荷主の諒解を求めてゐる現狀である、下旬に於ける滯貨及び出貨數量は左の如くで滯貨數量は前年に比して百餘乃至七割方の增加となつてをり、鐵道部では九、十年頃の出廻りが下火になるまで即ち三月一ぱいはこんな狀態で荷主に迷惑をかけなければならないと云つてゐるが當局の重要取引上に相當な影響を與へる由なき問題として關係者は何れも困惑の色を濃らしてゐる

滯貨趨數

本年一月　前年一月

二十日　國、六三　鐵、三五
二十一日　國、四三　鐵、三七
二十二日　國、七三　鐵、四〇
二十三日　國、二四　鐵、一三
二十四日　國、四四　鐵、三七
二十五日　國、三三　鐵、三一
二十六日　國、九三　鐵、四三
二十七日　國、六四　鐵、三八

發送趨數

本年一月　昨年對比增及減率

二十日　元、九五（〇・一四減）
二十一日　元、九二（〇・一七減）
二十二日　元、九六（〇・一三減）
二十三日　元、九六（〇・一三減）
二十四日　元、九二（〇・一七減）
二十五日　元、九二（〇・一七減）
二十六日　元、九五（〇・一四減）
二十七日　元、九四（〇・一五減）

主要貨物發送趨數

（二十日より二十七日迄）

米　二一、一九八
砂糖　四六、九五一
石炭　三四、四七八
肥料　一三、五五五
其他　四八、三七五

八錢
一、金百六十五萬六千六百二十五圓　當期總損金
四、二十四錢
差引金十萬九千八百二十二圓八十四錢　當期利益金之を左の如く分つことを提案した
一、金一萬二千圓　法定積立金
一、金七千圓　前期繰越金
一、金九千圓　行員退職慰労基金
一、金二千圓　役員賞與金
一、金二萬八千八百四十七圓七十五錢　配當金（年二分）

內臺間の連帶貨物

二月一日より改正運賃で

昭和六年二月より實施されてゐる內臺間の低物運賃制度は從來の取扱ひ法であるに拘らず其の成績が惡期に反して芳しくなかつた原因は船運賃制定の基礎たる各船と直營の契約方に不合理な點があり連絡に依る運賃が割高になるものが多いのに基因することが判明したので、鐵道部では鐵道及び關係船會社と折衝百合の結果合理的な運賃を設定し、二月一日より實施すべく鋭意努力したが一月二十九日すべての手續き及び準備を完了しないよつて豫定通り二月一日より改正運賃に依つて內臺間の連絡貨物を取扱ふことになつた

丸糧は正に無軌道相場

賣は利喰のみ
五月限十三圓臺

【神戸二十九日發本社特電】連日高騰の丸糧は更に無軌道相場にて全く行く所を知らず賣は唯だ利喰に見るのみにて押目を買へば間違ひなしと云ふ人氣で二月限十二圓七十五錢、八十五錢、九十錢、三月限十三圓二十五錢を出來後二十錢出來たが賣はすぐにひつこめる有様、三非、三菱、大阪、神戸の時加發が賣を出してゐる高原因は素地高が因なるも地場にても相當買を追はせてゐるので自然騰來れば投機的に商内も出來ず既行委せてある

實業信組の總代會

定款變更を可決
役員改選と增員

臺北市曉町の實業信用購買利用組合は二十九日午前十一時より明日小會議室で第一回定時總代會を開いた、出席代表者二十四名（內委任狀四名）の外省役員、岡崎副問、曾所酒二課の吉藏、州勤業課中間書記、市勤業課本田岡、業組臺北支會書田中事ら臨席、組合長近藤勝次郎氏內地旅行中に付專務理事近藤淑夫氏代つて臨機應に著き先づ開會を宣し議事に入る、九年度事業概況、財務目錄、損益分配等を朗讀し決議終了後左の如く村井房吉、林徐丁兩氏を議長席に推し監事大塚保二氏監査の結果報告なき旨を述べ一同之を承認す、次に決議事項中（イ）定款變更の件は第八條の追加と第二十條本組合に理事七名、監事二名を置くとあるを理事九名、監事二名に增員することゝ、第八十九條の選舉は管分の內に於行ず組合長の指名に依ると改むることゝするのであつて一、二の質問希望等ありしも結局原議通り可決、次に（ロ）定款變更の件（組合長に一任）（ハ）借入金最高限度の件（從前通り金三萬圓に決定）（ニ）一組合員に對する貸付金最高限度の件は從前通り金千圓に決定、次で第二議題と第三議題は一括議題として可決確定、次で第四議題監査役改選の件は議長より前取締役及び監査役全部辭任の申出あり、依つて一括議長に一任、依つて議長は右各位の重任を希望して可決確定、次で第四議題監査役一名補缺選舉の件は、都合により臨時總會に讓りたいとの動議出でゝ之に決し、次で第五議題本多監査役の辭任に伴ふ補缺選舉の件は、最後の第七議題、古賀顧問に對し特別慰勞金を贈呈したき件、之は重役會の意向が既に世間に漏れ色々取沙汰され最も注目された所であつたが議題の說明に際して本案は自ら別しとしたいが故に茲に略したい迄と述べ議場の空氣を察して古賀氏の意に感謝の意を表し、次で古賀氏は退場、次で專務理事より本案の說明あり、本案は古賀氏の重任當時より數次に亙り慰勞金贈呈の內議ありしも氏の固辭に遇ひ實現を見ざりしが今回の辭任に際し組合の爲め多年盡瘁の功績顯著なるを以て慰勞金贈呈の件を提案したるものにして、金額は一任を受けたるも、重役會の意向は一千圓位にしたいとの說明あり、次で質疑應答あり、次で採決の結果滿場一致を以て原案通り可決確定、次で第六議題役員改選の件は、重任者全部重任の內議ありしも、一部の人より增員の希望ありたるを以て、增員の件は一任を受けたるも、重役會の意向は一名增員の內議ありしも、一名增員の內議ありしも、一名增員の內議ありしも、

哭くな青春

(113)

三上於菟吉　郷二郎畫

新しき日（その一〇）

その日の正午近く、郷田千夜子は、午休矢来の一角に、二階建のガンガリした建物を持つ文学書籍の専門の出版社新洋社の二階の編輯室の間に坐つてゐた。

窓をとほして、明るく化粧ひこそすれ、どうしても、窶れや尖りをかくすことの出来ない彼女の前に若い編輯長い社員が、立つて、何か切りと冒険をしてゐるのだつた。

「私の方では全然、先生のゐらつしやる所は存じませんので――」

多分、鄙ケ原においでの事とばかり思つてゐたものですから。」

千夜子から、郷田義文の現在の居所を、ギユーくと問ひ詰められた若い社員は、何と答へていいか分らないらしかつた。

もつとも、既に覚悟してゐなかつたことではないので、今朝、電文に関するゴシップが、東都新聞に現はれたのを発見した社員達は一種異様な表情を浮かべながら、それを話題としたのだつた。

「このゴシップが本物だとすると今度の熱田の池の端のホテルは、問題のさうさとの愛の巣となるわけだぜ。」

「あの男が、例によつて、生娘を誘ひ込んでおもちやにしたとて、それは女が馬鹿なので、驚ろやしないが、この問題でいやな思ひをするのは僕達だよ。」

さうさ、彼の千夜子といふ、あの剃たらけの令夫人が、早速駆けつけで来るのは、うちから全集団契約をたんまり持つたまま、何時までも言ひ寄るわけには行かないからなあ。この間、うちから全集団契約をたんまり持つたまま、何時までも言ひ寄るわけには行かないからなあ。この間、どうんをした時、あのおかみさんまるで僕たちの敵でもあるやうにわめきたてた。」

「ところが今度、もつと長期が悪いよ。バルザックの研究を、うちのために続けてゐるのは、おかみさん、ちやあんと御存じなのだから――その熱田の行方さがしに、千夜子が乗込んで見ろ、任しません、帰りませんで、何時までも言ひ寄るわけには行かないからなあ。この間、どうんをした時、あのおかみさんまるで僕たちの敵でもあるやうにわめきたてた。」

「ところが今度、もつと長期が悪いよ。バルザックの研究を、うちのために続けてゐるのは、おかみさん、ちやあんと御存じなのだから――」

出版社の編輯室で、そんな会話が交はされてゐる頃、美人な令嬢が行はれると間もなく噂の千夜子が駆け込んで来たのだつた。

千夜子は、知らぬ存ぜぬで押し切らうとする若い社員を、数百円で買収しやうにしながら、

「それでは、あなたは御存じないとしておきますわ。では、編輯の中田さんに、お目にかからせて下さいましな。」

「中田は、ことによると外出したかも知れませんが。」

「いいえ、いらつしやいますわ。今、奥のお部屋で電話をおかけになる声が聞えましたもの――」

若い社員は、整方なげに首を掻しました。

「さうでしたか、では見て参りませう。」

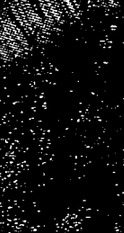
千夜子が、いらくしく十分あまりも待ち焦げてゐると、軽いノックが聞えて、零落の堂々たる、五十あまりの紳士が這入つて来た。

「まあ、中田さん、何といふ御田でございませう――」

と、千夜子は、挨拶もせずに、もう泣き声でしやべりかけた。

どんな事件に打つかつても、決して動ぜずまでに心臓を練つて来てゐる、出版社重役は、まるまあと肥つたやうに、大きな手を差しのべた。

「奥さん、御心配はよく分りますよ。だが編輯者といふ方との生活は、みんな似たり寄つたりで、今度のコシップが真実にしろ、そんな気まぐれを一々本気になつていらしつては、第一あなたの身体が堪りません。熱田さんが偉りにどんな娘に熱中したところで、元本にまさる愛本なしですから、直き飽から帰めて、あなたの所に帰りますよ。」



午前の部

【六・三〇】朝の体操、ラヂオ体操、今日のお天気のお知らせ、農業講座（農業）

【七・三〇】全国気象通報（東京）

【九・三〇】家庭講座（農業）第六講「家庭衛生」（一）

【一〇・一〇】家庭講座（農業）第六講「家庭衛生」（二）

【一〇・二〇】家庭料理（東京）（一）

第一高女会員作カキ菓）ビスケット、きんつば

午後の部

【一二・〇〇】日用品小売価格、農業市西門市場報告

【一・五九】正午の時報、気象通報（農業のみ）

【二・〇〇】放送局編輯ニュース

【二・一〇】番組紹介（レコード演奏）浪花節（岐阜の猿太郎）木村荘祐、映画物語（日本人こころにあり）加藤柳美、歌謡曲（軍刀よし）西岡水朗作詞、今村清作曲、新橋演伎三

【三・〇〇】気象通報（農業のみ）

【三・一〇】農業講座（東京）

【五・〇〇】子供の時間（大阪）連続物語（二）親鸞子鳩（佐藤紅緑作、大阪毎日教育研究会若草コドモ会）

【五・二〇】子供の新聞（東京）

【五・三五】童謡（東京）

【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・ピーマー

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（名古屋）ハーモニカ合奏（山葉ハーモニカ・バンド）歌謡「ローエングリン」（婦徳の会唱）「アーグナー作曲」

【六・二〇】講演（京都）我国木材業の海外発展、京都帝国大学教授林学博士市河三喜

【七・〇〇】東西ラヂオ・ドラマの夕べ（東京より）「雪降る」大杉草二作、演出（須賀夫婦の住むアパートの一室配役―會社員須賀―柳永二郎、醫島旬子―村瀬初子、須賀の友人波多―服部日出夫、旬子の姉二重―市川紅梅△大阪より「紅梅の家」（岡鬼太郎作）場景一、亜木通り（岩見世の場二、春港高塀外の場三、同奥座敷の場配役―和泉屋常右衛門―賀川延若、吉野屋皆兵衛―市川段猿、若見世の亭主源八―賀川延若、百姓加十―浅尾奥山、手先寅造―賀川八百蔵、女房お若―松本錦吾、お若の娘お照―賀川寛三郎、茶屋の娘お菲―賀川延子助

【八・〇〇】流行歌謡選曲（名古屋）第二日、豆千代伴奏コロムビアオーケストラ一、幕間に泣く（高橋掬太郎作詞、江口夜詩作曲）二、やつと二人に（久保田宵二作詞、江口夜詩作曲）三、呼子鳥（時雨音羽作詞、佐々紅華作曲）四、鶏詩を行く（西岡水朗作詞、江口夜詩作曲）

【八・三〇】時報（東京）

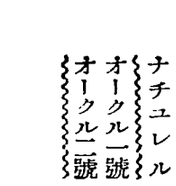
【八・三一】浪花節（岐阜のみ）紀文大盃、松旭大納言

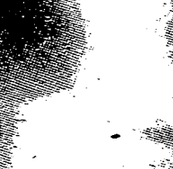
【九・〇〇】管弦音楽（岐阜のみ）

【九・三〇】管弦楽演奏（岐阜のみ）

【一〇・一〇】家庭講座（岐阜のみ）

【一〇・二〇】家庭料理（岐阜のみ）





最近著の新刊

▲世界と日本（一月號）▲婦人界（一月號）▲婦人倶楽部（一月號）▲講談倶楽部（一月號）▲キング（一月號）▲少女倶楽部（一月號）▲少女の友（一月號）▲婦人倶楽部（一月號）▲婦人の友（一月號）▲主婦之友（一月號）▲婦人公論（一月號）▲中央公論（一月號）▲改造（一月號）▲日本評論（一月號）▲日本及日本人（一月號）▲新潮（一月號）▲文藝春秋（一月號）▲婦人サロン（一月號）▲婦人画報（一月號）▲婦人之友（一月號）▲婦人の国（一月號）▲婦人の光（一月號）▲婦人世界（一月號）▲婦人倶楽部（一月號）▲婦人の国（一月號）

仰ぐ
初日の
その様に

日本女性美の
艶やかさ
魅力たゝへた
若々しさ
ウテナ化粧の
華やかさ

ウテナ白粉

三つの誇

とてもよいツキ味　しつくりムラなく、美しく
どんな様の地肌にも馴染んで自然美に化粧栄えが致します
永いお化粧保ち　寒さにも、暑さにもお化粧くづれ致しません
魅力一パイに美を護り、お召物にはつきません
素晴しい匂ひ　夢見る様な甘い匂ひ、
而も、どこまでも清楚で印象的なシークさ

八つの色味

御礼装には白色かナチユレルが一番です
日本髪にも、洋髪にも美しく映つる肌色
シークな御洋装にはどうしてもオークル一號

肌色
濃肌色
健康色
ブルン
白色
ナチユレル
オークル一號
オークル二號

正價―
三十二錢・五十三錢
―二十五錢―

ウテナ水白粉
三十二錢・五十三錢
ウテナ固形白粉
三十五錢・五十三錢

東京・本郷
久保政吉商店

滿洲國側も愈よ最後的決意を示さん

外蒙赤軍は誠意を見せず撤退の意思なきこと明白

【滿洲里二十九日發】ハルハ河を越境せる外蒙赤軍は我挑發行爲に對し最後の決意を示さず、態度の曖昧なること明らかとなつたので滿洲國側は最後的決意を定め斷乎たる手段をとることになつた

【哈爾賓二十八日發】滿洲國警備軍は二十六日滿洲里哈爾濱外蒙古軍に使者を派し外蒙古軍に對し次の二項を要求した

一、無條滿洲國內に侵入せざる事

右要求に對し滿洲國警備隊に參加せる外蒙古軍は二十七日哈爾濱に於て正式回答を爲す筈なりしが、回答者は現れず、而して彼等は既往の事人が二十三日哈爾濱に來たのは何の目的で來たかと追及の爲めに質問して引揚げた、右使者の質問に基づき滿洲國警備隊では二十七日哈爾濱に代表を派遣した所、其筋は哈爾濱西北二キロのタムソクに姿つたが哈爾濱では回答出來ぬにて不滅極まる態度に出で發備軍では今後の對策を練つてゐるが、今回の事件は飽に外蒙古軍と滿備軍との問題に留まらず特殊地位に在るコンパイル全蒙古人と滿洲國側に關する重大事件だけに滿洲國も相當强硬方針に出でざるべからずと觀られて居る

閣東軍は二十日重大聲明を發表

外蒙古兵の侵入事件

【新京二十九日發】ハルハ河に於ける外蒙古兵の不法侵入事件は一應外交交涉にて解決すべく滿洲國において努力しつつあつたが、外蒙古兵は滿洲國軍の到著にも拘らず依然越境の模樣なきのみならず反對的態度に出んとする氣配もあるが、二十九日午後五時事件の經過と滿洲側の主張とを發表したが、更に十日以內に滿洲國軍の要求を容れざる場合は斷乎たる武力的手段に訴へる旨を通告した

湖上の風光を御自身で御撮影

李王殿下、日月潭を御視察

杵歌に興じさせらる

【日月潭二十九日發電】御滯在中の李王殿下には昨日午前八時半頃御召艦に召され、水社埤頭より御乘船、日月潭の風光を御視察遊ばされたが、御船が水社埤頭を離れて間もなく、殿下には御自ら船首に立たせられ、御手づから御撮影遊ばされた

【日月潭二十九日發】李王殿下御一行には昨日午前八時半頃御召艦に召され、水社埤頭より御乘船、日月潭の風光を御視察遊ばされたが、御船が水社埤頭を離れて間もなく、殿下には御自ら船首に立たせられ、御手づから御撮影遊ばされた

御召艦は國民に從々恐懼の念を喚起せしめるものであるが、殿下の御心遣ひは實に有難いことと今川知事は感謝の外はないと語つた

無上の光榮にただ感激

江崗氏談話

【臺南電話】李王殿下より長崎を賜はつた光榮に江崗氏は感激の涙に咽んで語つた

蓬萊丸乘客の注意

午後三時迄乘船の事

一月一日基隆發蓬萊丸に乘込む乘客は午後三時迄に乘船するやう注意されたい

壯丁團副團長に對して李王殿下の御仁慈

娘の死去を聞かせられて

きのふ車中で香典を賜ふ

【臺南電話】李王殿下より長崎を賜はつた光榮に江崗氏は感激の涙に咽んで語つた

壯丁團の一員として當務の仕事をしたのに過ぎませんのに殿下から香料を賜はり誠に恐縮の至りであります、何と申上げてよいかその言葉がありません

【二十九日發電】李王殿下御一行中、嘉義市元町四ノ二八東門郵便局長兼嘉義農業學校長兼嘉義信用組合理事、郷土出身の實業家として令名ある林熊徴氏の長女、秀英さん（二）の實兄も孤守備隊の任務を果たすべく一心に働き續の死去を御聖慮まで後ろ髪を引かれたと云ふ悲報に接し、殿下の御心遣ひは實に有難いことと感激の涙に咽んでゐるが、二十九日午後四時二十四分水社御泊所において御差遣の

記憶法の大先生は前科數犯の香具師

州刑事課で化の皮を剝がる

「タ」に限り朝に忘るる記憶なき人、學校試驗、入學試驗、學期試驗に苦しむ諸君に告ぐ！一日二時間づつ三日間都合六時間にて會得せらるる記憶術を教授せんと紳してデカ〳〵と詩大廣告を配布し、二十日には樺山小學校で實費無料公開をなし數百名の申込者あり、北署にて選取り、大正廣告社員會大分縣支部、理事長某氏理事某氏等入會者を傷に待ちわびい氣になつて居た折柄、記憶術發明者の大先生が二十七日北署に來署の由聞き込み、署長を始め署員一同期待の裡に待つてゐたが、大先生は二十七日午後二時頃から署長室に於て署員一同に對し記憶術の講義をなし、其の後署長室に於て署員一同に對し記憶術の講義をなし、其の後署長室に於て署員一同に對し記憶術の講義をなし、其の後

李王殿下發高雄驛

順途視察日月潭

李王垠殿下。視察高雄州及澎湖廳下日程完了。去二十九日午前八時在各廳舍朝餐後。同十時由西澤知事同導及說明。于別室台覽郡勢概況。同十二分發搭山御泊所。斜沿途本送一般市民。介與校生徒。兒童。在鄉軍人。愛婦幹部等。答禮。同十六分抵高雄驛。由堀田交通總長前導乘車。對敬列于驛構內之並迎。列立拜謁者。亦脫會釋。同十八分發車。就巡視日月潭之途云。

草屯協議會

授業料全廢

頗見議論

南投郡草屯庄第二十回協議會。去二十八日午前九時。開於庄役場會議室。協議會員二十名中。十八名出席。監督官州中尾地方課長。郡有朝倉郡守。木田街庄主任等臨席。傍聽席上。有各公學校長。中等青年團成所生。外來賓等擠滿。宣告開會後。依例報告。決定席次。指名會議錄署者。後由渥美庄長。演說庄治概況。並豫算案之第一讀會。議論百出。不外爲教育。衛生等。王松根洪石輝。洪元煌諸氏。均唱授業料全廢論。洪參與堅持原案答之。由是彼論此答。至十二時休憩中食。午後一時再開。略爲問答。即移入議事。譬頭由洪元煌氏。起問捲土重來之渥美庄長。對於庄治有何抱負。施政方針。議事前。先提示昭和八年度決算。及移入議事。譬頭由洪元煌氏。起問捲土重來之渥美庄長。對於庄治有何抱負。施政方針。議事前。先提示昭和八年度決算。及市民金融便利之銀行。而託爲市金庫。理由何在。並希社寮町渡船權利之利益金。充作社會事業。由參與答之。於是歲入全部議了。次議十年度基隆市稅率所關之件。無異議可決。次議豫算編成之杜撰。別生政治問題。

各對岡田首相強硬進言云

床次系會合

稱時局懇話會

月末擴大會議

東京二十九日電。政友會床次系會合。稱時局懇話會。月末擴大會議。

基隆市協議會議畢

議案全部可決

既報基隆市協議會第二日二十九日午前九時。總開于市衙會議室。總議歲入第二讀會。何鵬氏希望遊興稅。與營業稅。同課附加稅百分之三十以上。千葉參與答云。係間接徵收。殊覺困難。吉原氏問不圖。市民金融便利之銀行。而託爲市金庫。理由何在。並希社寮町渡船權利之利益金。充作社會事業。由參與答之。於是歲入全部議了。次議十年度基隆市稅率所關之件。無異議可決。次議豫算編成之杜撰。別生政治問題。

各對岡田首相強硬進言云

床次系會合

稱時局懇話會

月末擴大會議

東京二十九日電。政友會床次系會合。稱時局懇話會。月末擴大會議。

豫算不須追加

町田後藤兩相進言

究岡田首相如何取捨歟

東京二十九日電。岡田首相。町田商相。後藤內相。二十九日。貴族院本會議。床次系。照料人會。二十八日午後六時。開於飛行會館。伊藤仁太郎氏。外數十名出席。協議今後方針結果決定如左。

一、會之名稱爲時局懇話會。

一、來三十一日。於日比谷陶々亭。開擴大大會決定約來案文發表。

午後九時散會云。

帝人事件公判

磯商準備

東京二十九日電。帝人事件公判準備所開。二十九日正午。東京地方裁判所有裁判所側。與辯護人側參議審理之進行等事云。

給款調整地方財政

政友要求不免波瀾

東京二十九日電。所謂爆彈動議善後問題所開。政友會側。希望實現地方財政調整交付金制度。二十八日衆議院豫算總會。特由大口喜六。土田正幸兩氏。質問政府所信。而田首相之見解。以爲與交附金。交付財政特殊之市町村。困窮原因。然籠其國地。一律一視之弊。宜輕々資施。

萬圓糯反昂

米穀好時機

岡山郡楠梓信用購買販賣利用組合。元爲郡下產業組合中之成績優良者。無如各秋某役員及某職員不正行爲以來。各組合員異常緊張。議議紛々。如日前總會改選役員時。發見不正投票。而缺員中協議會員五名。

楠梓信組

紛糾可慮

岡山郡楠梓信用購買販賣利用組合。元爲郡下產業組合中之成績優良者。無如各秋某役員及某職員不正行爲以來。各組合員異常緊張。議議紛々。如日前總會改選役員時。發見不正投票。交通不便。部落。及溪谷深處。架設橋梁。造。

平溪石底橋

舉初渡式

基隆郡平溪庄。昔日地方行政區域。屬於七星郡。同庄山間避地。人口稀薄且交通不便。於文化向上遲々。然自屬基隆管轄以來。經地方有志者努力啓發願有可觀。前頃又得地方有志人士。及庄長渡邊作氏。警察職員等相謀。以開鑿道路。及架設橋梁爲急務。自昨年來。對交通不便部落。及溪谷深第二回公判。去二十九日

平溪信購組

初次總會

平溪信用購買組合。初回總會。去二十七日午後三時開于同地公學校。渡邊組合長開會辭。次事業及監督報告。承認事件等。俱無異議。一酒千里可決。至同三時頃閉會。同組合昨年六月創立。雖僅經半年餘。事業成績良好。本期配當二分。又役員改選。仰安陰院郡守指名如左。

▲理事　渡邊源作。春山元雄。胡榮樹。胡朝金。楊清塗。高爲。潘炎銘七氏。

▲監事　林有財。林山。

大安信組

開總代會

大甲郡大安庄大安信用販賣購買利用組第二回通常總代會。去二十六日午前八時。在組合樓上開催。總代會前先開懇談會。交換種々意見。既畢總開總代會。全部總代員出席。監督官烏羽庶務課長大潮。屬其他列席。組合長李城氏開會辭。且就議長席。常務黃昆振氏報告九年度經營概況。次監事李晨鍾氏監查報告。然後審議諸案。有種々質問。李議長黃務群細說明。原案通過。理事任期滿了。投票結果。李城。黃昆振。吳三天。黃青年四氏當選。監事李晨鍾。黃殿。莊屋三氏當選。烏羽庶務課長訓示。午後二時閉會。

時評

○

町田後藤兩相。進言首相不須追加豫算。然則災害農村。果不足救濟耶。果是善良非常時局之道耶。

○

政友大口君。在議會言藏相暴言。藏相雖頗強。亦婉而辯其非是。聽藏相貧論。似最有望任大矣。毋爲人所誤。幸甚。

○

鈴木。有吉兩氏。會見蔣汪兩氏。其事之成不成。於兩國。於東亞。關係絕大。兩國民。其捨小異。而促進之。

○

地方初等教育者。近來頗出敗類。惹起妄逆事件。埔里烏牛欄。又有强汚女生者。地甚互鬨。而爲所化。悲矣。

○

國中油田。產額似最有望。論燃料國策。及本島產業政策。皆不容消極視之。奈島人無力合作何。

○

郡頭頭圍。羅東郡五結順安。礁溪。郡馬賽。文山郡木柵新店。海山郡板橋。土城。溜和。新莊郡新莊。二重埔各公學校。

在庫增加圓糯反昂

移出商多準備交米

爲農家羅穀好時機

新春初市以來。圓糯縱騰。因糯組合員及委任狀數三百自九圓四十錢盛。連起三數十票。是以臨席官聲明。圓可失。機力調製。盛出期無效。命再選舉。逢附之流會。後惹起。各組合員及一般人士紛糾。或云某理事自覺無望中選。是以妥協某理事。密作不正票。或云某理事猛烈運動。務望重選云云。開總會決議。近日中再開。目下各處討議對策。據大多數組合員意見似欲舉舊派數名出而辦理。一方組合員感野心家再出策動。不遂目的。擬托監督官指名。現在議論紛々。至臨時總會召集時。難免再紛糾也。

淡水興化店

蔬果品評

淡水街當局。以管內住民消費蔬菜類。多由他處搬入。乃計畫自給自足。並對移出有望之柑橘。奬勵栽培。爰于三十日。假興化店公學校。主開蔬菜柑橘品評會。是日出品六百餘點。于午前十時。舉行授賞式。

臺中市當局

籌應民信組

救商工業

臺中市役所。爲救濟小商工業者。及月給生活者。融通小額資金。準備創立庶民信用組合。日前市協議會時。決定補助二千圓。因按近日開發起人會。至四月初開辦。其名稱保證責任臺中商工庶民信用組合。一口出資五圓。最初按三千口繳納一萬五千圓。

海運丸事件判決

船長機關長水夫長照求刑

其他二箇年執行猶豫

高雄市新濱町一丁目四十九番地協振成商行主洪賞發動機漁船第五海運丸船長坂本吉芳以下乘組員八名。昨年九月十一日。於關陳氏阿在。年四十五。二月十八日。午前五時頃。縊死於自宅房內。原因阿在數年來。患婦人病。苦於醫治無效。

▲又郡下花壇庄口庄人。劉陳氏阿在。年四十五。二月十八日。午前五時頃。縊死於自宅房內。原因阿在數年來。患婦人病。苦於醫治無效。

▲彰化郡頂番婆人王氏雪年四。月二十七日午後一時頃。晝食後與群兒同遊片刻間步往西方。墜落於水溝內而死。

彰化郡下

變死二則

▲彰化郡線西庄溪底人。柯黃氏謙。年二。月二十六日午前十時頃。其母準備午飯。失於看護。墜落床邊尿桶內溺死。

家畜防疫

講習完了

臺北州畜產技術員。家畜防疫講習會。開于淡水血精製造所。至二十八日告終。於午後一時。舉終了式。修了生十七名。與臺北州武上技師竝畜業關係者一同。縱關于家畜防疫。開懇談會云。

金塊密輸

共犯逮捕

就前報。去二十七日。基隆署檢舉之華婦二名。發覺金塊大密輸出事件。三浦刑事主任。縱行搜查。據聞同夜赴臺南之吳刑事。似乎押得有力共犯者四五名。又吳刑事出張期限。延長一日。縱行搜查。事件相當擴大云。

頭圍五公校

籌合三校

宜蘭郡壯圍庄。有壯四。土圍。大福。過嶺。廍後五公學校。校舍腐朽。不堪使用。目利用廟宇爲教室。最多五學級。少僅二學級。約二千圓。今後二年。要全部修繕費。計三千圓云。

豐原街協議會狀況

協議公會堂三萬五千圓建築費

豐原街役場。去二十六日午前九時起。在樓上會議室。開本年度協議會。定員二十名中。出席者十九名。臨席官。有臺中州中尾地方課長。及宗藤郡守野村庶務課長齋藤街庄主任等。岩下街長宣言開會後將昭和八年度歲出入決算三十三萬二千四百四十圓。備品費百四十圓。工事費一千圓。附諸審議。受承認後。再將昭和十年度歲出入豫算十七萬五千五百七十一圓。附諸審議。有多數議員。相繼質問。開陳種々意見。第一讀會。至午後三時終了。乃移入第二讀會。逐款審議。至四時半頃。方移入第三讀會。全部照原案可決。是日議事中惟豐原公會堂建築費三萬五千圓之問題。稍受注目。餘概平凡。至六時。移席於蓉科料亭開宴懇親。

逆子爭遺產

欲弒親母

宜蘭郡頭圍庄梗枋。字石盆六十五番地林子。年二十二。去二十二日。黃昏時候。執刀欲殺其親母王氏阿金年四十五。幸得來泊人林阿崑。極力制止。事入警官之耳。拘入頭圍分室審問。聞其原因。王氏阿金生下四男。長子卽林子。數年前。入外公王維宅。爲後子。因性放蕩。不守本分。被外公除戶。然王氏再將林子。入王家籍。數月前。王維病死。遺下有山林十餘甲。價值千二百餘圓。除葬費外。剩餘六百餘圓。斯時王氏。乃煩親族及公親。相量分法。按作兄弟均配。獨林子不應。抱恨不平。竟出此舉云。

生保契約

突破二億圓

最近大增加

臺灣生命保險契約額。年年增多。蓋各社之極力勸誘。與生保思想普及所致。據總督府商工課調查。昭和九年十月中島內生命保險事業成績。契約額十三萬四千千百六十八件。一億百九萬百四十六圓。比前月增加二千四百二十九件。三百七十二萬四千八百二十四圓。更比前年同月。增加二萬三千七百八十五件三千四百九十一萬五千八百四十八圓。

同仁局嬬信組

救恤貧民

助成會亦施與

茲際蓉曆年末。萬華財團法人同仁局。欲恤貧民。支出五百圓。每人給與一圓。嬬輝信用組合。支出三百圓。每人給與七十錢。分給於萬華部內貧民又臺北市社會事業助成會對萬華部內貧民百九十九名。分配四百八十二圓。分爲四圓。三圓。二圓。一圓五十錢不等。指定其人名。囑町委員事務所給與。又同仁局及嬬信組。托各派出所調查貧民。乃以現金引換券托保。正分配按舊曆二十八。二十九。三十三日間。在町委員事務所鍾林氏之手。交付現金云

花蓮研海支廳

蕃人栽柑

託購苗木

花蓮港理蕃係。對聽下蕃人。奬栽果樹。日前頒與苗木。最近蕃人漸欲多栽果樹。花蓮。研海兩支廳下蕃人。對當局申請購入凸柑。桶柑。溫州柑等苗木。千二百本。當局非常喜悅。急通知于新竹州。託其代購云。

剪內緣妻髮

寄松岡市尹

姦夫能無事歟

距今數日前。有向松岡臺北市尹。寄匿郵便小包。及信函一通。小包之中。係女髮一束。寄主爲本籍熊本縣天草郡上村一五七四現住市內八甲町三丁目六十三番地洋裁職。太田新一郎。年三十五。信函如左。

因憤內緣妻井上タミエ年二十八。與市役所土木課員某私通。乃剪其髮。而タミエ竟出門不歸。料想必隱匿在前記某之處。市役所。使用此種人。於理不該。希解雇之云々。

市當局乃命土木課長。詳查事情。

竊盜金器

懲役六月

本月八朝。新化郡善化庄北子店。黃條仁家。遭告失竊。被盜金器一對。外金器十一件。價值四百餘圓。時在內書。善化分室倉光主任。竝狀衆刑事聞報。立至現場檢查勘。被盜時刻僅十一時至正午之間。因疑犯於熟悉家中之人所竊。乃於是夕。捕得該庄二五九番地。謝吳氏榮。年二十三者詰問。竝搜其家。竟被贓物數起出。遂以竊盜及住宅侵入罪。送交臺南地方法院檢察局。

文山

冬防警戒

郡當局。爲預應嚴寒。自去二十八日起。特命郡下各地巡路要所。設置更發數十處。每夜以壯丁數名輪番。守望放巡視。而各地受持警察官。及上司亦時出爲監視云。

利用電燈

外信組合

甲部下外埔信用購買利用組合。二十七日午前九時。在外埔公學校。開第十八回定期總會。朱資島羽庶務課長等。外組合員五百餘名列席。由組合長。注有吳啟疆。就任長席。常務理事李炳炎氏。報告業務狀況。移入議案第一號。至第三號議案。並有五六組合員質問及提案意見。經過頗良好。出島羽庶務課長訓示。午後二時散會。

大甲

外信組合

大甲郡下外埔信用購買利用組合。二十七日午前九時。在外埔公學校。開第十八回定期總會。朱資島羽庶務課長等。外組合員五百餘名列席。由組合長。注有吳啟疆。就任長席。常務理事李炳炎氏。報告業務狀況。移入議案第一號。至第三號議案。並有五六組合員質問及提案意見。經過頗良好。出島羽庶務課長訓示。午後二時散會。

臺南州主開

水利講習

臺南州主倡之第三回水利講習會。去二十九日起三日間。假州署會議室開會。講習科目。水利法規。河川法。國稅徵收法。水利行政。水利取締等。講師由水利課員。及臺南大圳技術者擔任。講習生則水利團體職員。郡市水利事務所當者云。

北州學校園藝

褒賞授與

臺北州學校園藝現品品評會。授賞式。去二十六日午後一時。在州廳會議室。舉行。出品總數二百餘點。內訳。蔬菜類百餘點。果實類。花卉類。盆栽類。各數十點。審查長。州視學。審查員。州內各學校園藝主任。及教諭。出席。審查長。州視學。審查員。州內各學校園藝主任。及教諭。出席。

銀票場況

大連二十九日電。銀貴歐洲。內地。奧地皆昂。舊正休暇切迫。一般資物甚缺。各品昂騰。大豆現物。邦商輸出買。成盤不少。邦商華商轉資。後因邦商買物活潑。市價轉好。豆粕豆油大豆皆貴。市況開敞。

大連特產價昂

大連二十九日電。銀貴歐洲。內地。奧地皆昂。舊正休暇切迫。一般資物甚缺。各品昂騰。大豆現物。邦商輸出買。成盤不少。邦商華商轉資。後因邦商買物活潑。市價轉好。豆粕豆油大豆皆貴。市況開敞。

郡吏殿集金人

爲所告訴

中壢郡役所庶務課雇水產係德永清重。因濫納電燈使用之無趣。我自有別用。（雪漁）

小說

櫻花夢（下卷）

第十六回　兵勇調遣配置

是日謝家在城。準備迎要事宜。蘇家在瘡。亦準備出緣物件。器局調山雞曰。此時共匪盤踞我二人威名。誘張諸山。然衆脅之心不死。尙思報復。乘此迎擊機會。大舉軍容。示以漲州正規兵。及鼎都團練勇。實戰能力。使民心安堵。賊膽破裂。然後循張文告。勸誘投誠。邊疆耕。其於文事武備。裁加研究。欲入軍界。報效國家。以求出身地步者。當竭綠用。量材授職。如此辦法。想可不戰而平矣。山輝曰。貴論甚妙。然如何而可一舉殲寇。器周曰。君之團練之正規兵可勿論。君之團練。無事時。有攻無防。用之無趣。我自有別用。（雪漁）

詩壇

春郊即事　王美澄

曳杖遊郊外。春回景象明。秧看三寸長。水足一犁新。鴨綠浸光嫩。鶯黃弄色清。村農同一醉。野趣愜吟情。

贈陳南輝君　黃竹塘

新葛交仍舊。斯人有古風。榻爲徐孺下。廚接郭家豐。吾道寧妨晦。人心待啓蒙。相期須努力。高誼只銘衷。

乙亥七十初度書懷　林子楨

容易韶華七十年。幾看滄海變桑田。奕棋世事成何事。說盡青春老更憐。市井無心隨俗好。山林有分與天閑。今遭年數添新壽。且喜仁壽樂亦天。

無憾俯仰心常泰。有酒何妨且學仙。